

平成 30 年度「専修学校による地域産業中核的人材養成事業」

地域課題解決実践カリキュラムの開発・実証

沖縄県における外国人留学生の地域定着支援プログラムの開発・実証事業

成 果 報 告 書

平成 31 年 3 月

一般社団法人 沖縄専門人材開発研究会

目次

第1章 事業概要

- 第1節 事業の趣旨・目的
- 第2節 実施体制
- 第3節 事業内容概説
- 第4節 今年度における具体的な取り組み

第2章 調査分析

- 第1節 概要
- 第2節 沖縄県内企業アンケート実態調査
- 第3節 沖縄県内留学生アンケート実態調査
- 第4節 ソーシャルスキル教育教材事例調査
 - 第1項 日本文化・社会教育
 - 第2項 日本型コンピテンシー教育
 - 第3項 キャリア教育
- 第5節 まとめ

第3章 教育プログラム開発

- 第1節 概要
- 第2節 ソーシャルスキル評価指標開発
- 第3節 カリキュラム開発
- 第4節 教材プロトタイプ開発
 - 第1項 日本文化・社会教育教材
 - 第2項 日本型コンピテンシー教育教材
 - 第3項 キャリア教育

附録

- ①沖縄県内企業対象アンケート実態調査
- ②留学生対象アンケート実態調査
- ③日本文化・社会教育教材
- ④日本型コンピテンシー教育教育教材
- ⑤キャリア教育教材 介護職のキャリア
- ⑥キャリア教育教材 IT 人材のキャリア

第1章 事業概要

第1節 事業の趣旨・目的

沖縄県では地域産業を担う人材の不足が深刻化している。入域観光客の増加が著しく、特に外国人観光客は5年前と比較して約7倍となった。これに対応するため、地域企業各社は人材確保に努めているが、県内の若手人口の流出が続き、特にサービス系産業において業務遂行に大きな支障を生じるほどの人材不足に陥っている。この状況に端を発して、沖縄県では近年、外国人活用の動きが盛んとなっており、外国人依存度が急速に上昇している。特に留学生に対する期待は大きく、もとより外国人が多く駐留する地域特性から外国人が比較的定着しやすく、留学生にも沖縄県での定着・就職が望まれる。

しかしながら、留学生の日本・沖縄県での定着・就職を更に促進するためには、言語や文化の違いを踏まえ、日本への適応力を向上させる必要がある。

そこで本事業では、外国人留学生を対象に日本的価値観、日本的行動様式、日本でのキャリア形成等に関わる知識・スキルを醸成する教育プログラムを開発・実証する。

この取組を通じて、留学生の日本への適応力向上を支援し、地域定着を促進することで、沖縄県の人材不足という課題解決に寄与していく。

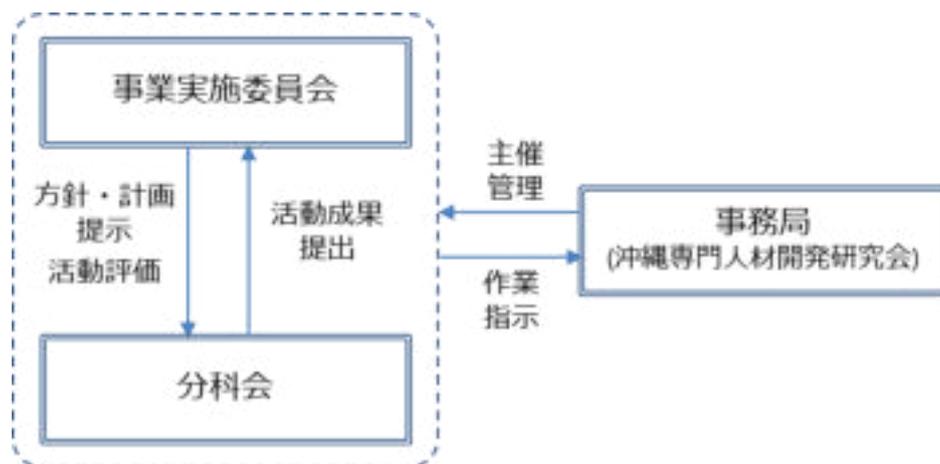
第2節 実施体制

本事業では事業実施に際して、各連携機関と共同で下図の体制を構築し、運用する。

事業の推進主体として、「事業実施委員会」を設置する。当該委員会では連携する行政機関、教育機関、業界企業・団体が参画する。ここでは、事業計画に基づいて事業活動の全体の方針や各事業活動の計画等について議論を行う。また、各事業成果について評価を行い、必要に応じて方針修正や改訂内容を検討する。

さらに、事業実施委員会で議論された方針・計画に基づき、各事業活動を具体化・推進する組織として「分科会」を設立する。分科会には当団体（社団法人沖縄専門人材開発研究会）をはじめ、事業に参画する連携機関から選抜された者、および外部協力者が参画し、各事業活動推進に伴う実作業を遂行する。活動成果については事業実施委員会に提出し、その評価を受けて適宜修正等を行うことで品質を管理する。

また、本事業全体の事務局機能は当団体が保有し、連携機関等との事務連絡、会合準備、支出管理、請負業者の手配・管理等を行う。



第3節 事業内容概説

本節では、本事業における3年間の実施内容について列挙していく。3年間の事業取組としては以下のとおりである。

■平成30年度

○取組(1) 実態調査

- ・ 沖縄県内外国人留学生の就職等に関する実態調査
 - － 沖縄県内企業対象アンケート調査
 - － 沖縄県内外国人留学生対象アンケート調査

○取組(2) 事例調査

- ・ ソーシャルスキル教育教材事例調査
 - － 日本文化・社会教育教材
 - － キャリア教育教材
 - － 日本型コンピテンシー教育教材

○取組(3) 教育プログラム開発

- ① ソーシャルスキル評価指標開発
- ② カリキュラム開発
- ③ 教材プロトタイプ開発
 - － 日本文化・社会教育（テキスト教材）
 - － キャリア教育（テキスト教材）
 - － 日本型コンピテンシー教育（PBL教材）

○取組(4) 会議開催

- ① 実施委員会開催
 - － 場所：沖縄県内
 - － 時期：10月,12月,2月
- ② 分科会開催
 - － 場所：沖縄県内
 - － 時期：10月,12月,2月

■平成 31 年度

○取組(1) 実証講座

- ・プロトタイプ検証を目的とする実証講座
- －対象：専修学校 2～3 校 各沖縄県内留学生 10 名程度
- －期間：1 週間程度

○取組(2) 教育プログラム開発

- ① シラバス開発
- ② 教材本格開発
 - － 日本文化・社会教育（テキスト教材）
 - － キャリア教育（テキスト教材）
 - － 日本型コンピテンシー教育（PBL 教材）
- ③ e ラーニング教材プロトタイプ開発
 - － 日本文化・社会教育（講義映像）
 - － キャリア教育（講義映像）

○取組(3) 会議開催

- ① 実施委員会開催
 - － 場所：沖縄県内
 - － 時期：8 月,10 月,12 月,2 月
- ② 分科会開催
 - － 場所：沖縄県内
 - － 時期：8 月,10 月,12 月,2 月

■平成 32 年度

○取組(1) 教育プログラム開発

- ① e ラーニング教材本格開発
 - － 日本文化・社会教育（講義映像）
 - － キャリア教育（講義映像）
- ② 指導要領開発（実施モデル含む）

○取組(2) 実証講座

- ・教育プログラム検証を目的とする実証講座
- －対象：専修学校 2~3 校 各沖縄県内留学生 10 名程度
- －期間：3 か月程度

○取組(3) 会議開催

- ① 実施委員会開催
 - － 場所：沖縄県内
 - － 時期：8月,10月,12月,2月
- ② 分科会開催
 - － 場所：沖縄県内
 - － 時期：8月,10月,12月,2月

第4節 今年度における具体的な取り組み

今年度は、「実態調査」「事例調査」「教育プログラム開発」「会議開催」の4つの活動を推進した。各活動について以下に記載する。

・取組(1) 実態調査

沖縄県の地域特性を踏まえた外国人留学生の就職等に関わる実態を把握するために、沖縄県内の各種業界企業および沖縄県内の専修学校に在籍する留学生に対し、アンケート調査を実施した。

本調査を通じて、企業側・留学生側のそれぞれの視点から、外国人留学生が沖縄県で定着・就職する際にどのような課題があるのかを明らかにするとともに、教育プログラム検討の際の基礎資料を収集した。

・取組(2) 事例調査

本調査では、教育プログラムを構成する「日本文化・社会教育」「キャリア教育」「日本型コンピテンシー教育」の3科目の教育内容と合致または近似する既存教材の事例を収集し、来年度以降に行う教材開発の参考資料としていく。

・取組(3) 教育プログラム開発

① ソーシャルスキル評価指標開発

本事業では、前述の「開発する教育プログラムの概要」でも述べたように、日本的価値観、日本的行動様式、日本型キャリア形成等の分野横断的な知識・スキルを、外国人留学生が日本で就職・定着する上で必要な「ソーシャルスキル」と定義し、これを醸成する教育プログラムを開発する。

そこで今年度では、向上させるべき能力項目および必要となる能力水準を明確化するために、様々な分野のスキル標準・職業能力評価基準等の形で能力評価指標を参考に、特に新入社員レベルにおいて分野間で共通的な事項を抽出し、「ソーシャルスキル評価指標」のモデル開発を行った。

②カリキュラム開発

上記ソーシャルスキル評価指標開発後、総計 180 時間程度のカリキュラムを編成を行った。「日本文化・社会教育」「日本型コンピテンシー教育」「キャリア教育」の 3 科目から構成されており、それぞれ 60 時間程度の学習時間の中で評価指標に定めた各能力項目を醸成する教育内容で編成した。

また、各分野の専門課程にアタッチする形で並行して運用することを想定し、各学習項目について最適な実施形態の検討を行った。特に座学部分については eラーニング（講義映像）による自主学習を想定し、全体の構成を検討した。

③教材プロトタイプ開発

カリキュラムを構成する「日本文化・社会教育」「キャリア教育」「日本型コンピテンシー教育」の 3 科目について、それぞれで使用する教材のプロトタイプの開発を行った。使用教材の形態は、「日本文化・社会教育」「キャリア教育」についてはテキスト教材、「日本型コンピテンシー教育」については PBL（Project Based Learning）教材である。

取組(4) 会議開催

本事業を推進するにあたり、沖縄県内にて計 3 回の実施委員会および分科会を開催した。

第2章 調査分析

第1節 概要

本章では、今年度の取り組みである3つの調査について説明を行う。

まず、沖縄県の地域特性を踏まえた外国人留学生の就職等に関わる実態を把握するために、沖縄県内の各種業界企業を対象として「沖縄県内企業対象アンケート実態調査」と、沖縄県内の専修学校に在籍する留学生を対象とした「沖縄県内外国人留学生対象アンケート実態調査」の2つの実態調査を実施した。前者の結果については第2節にて、後者の結果については第3節で紹介している。

また、今年度においては、本事業における教育プログラムを構成していくにあたり、「日本文化・社会教育」「日本型コンピテンシー教育」「キャリア教育」の3科目の教育内容と合致または近似する既存教材の事例収集を行った。

今年度実施した3つの調査の位置付けとしては、2つの実態調査が現時点における沖縄県での外国人留学生の就職について企業と留学生それぞれの実態を把握し傾向をつかむとともに、来年度以降で本格的に構築していく教育プログラムのニーズをはかることである。事例調査については、既存の教材事例を収集することにより、教育プログラムを構築していくための参考資料として機能する。

第2節 沖縄県内企業対象アンケート実態調査

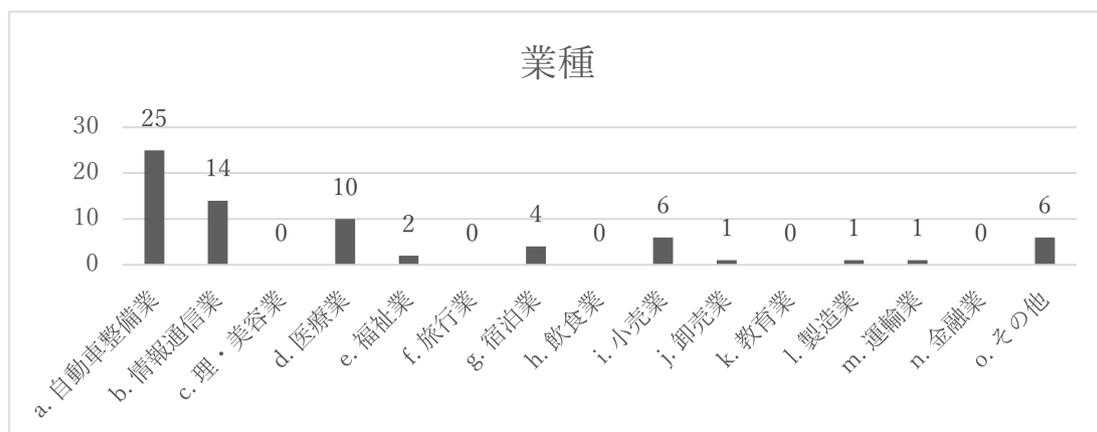
本節では、「沖縄県内企業対象アンケート実態調査」の結果について述べていく。本調査目的としては、外国人留学生が沖縄県で定着・就職する際にどのような課題があるかを調査し、教育プログラム検討の際の基礎資料を収集することである。調査項目数は、合計26項目である。

1. 御社の現状について

(1) 御社について、下記項目にお答えください。

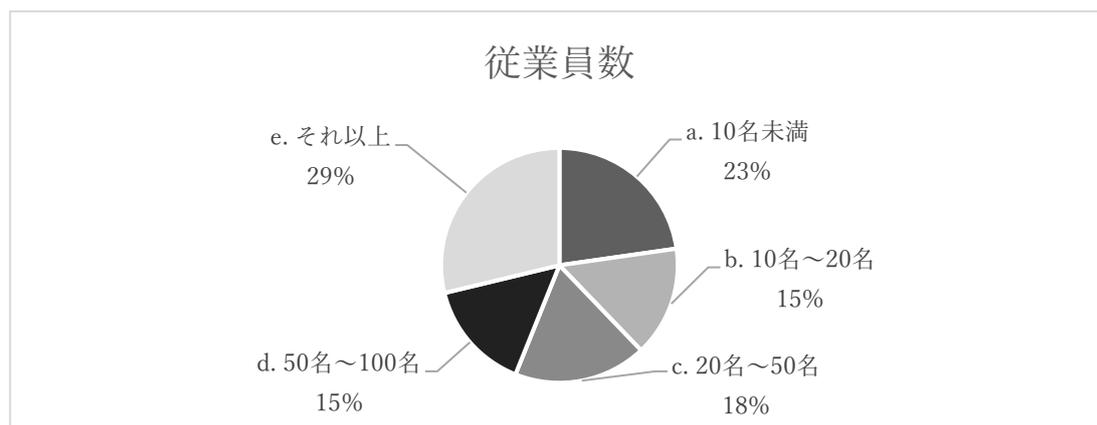
(1-1) 業種

a. 自動車整備業	25	f. 旅行業	0	k. 教育業	0
b. 情報通信業	14	g. 宿泊業	4	l. 製造業	1
c. 理・美容業	0	h. 飲食業	0	m. 運輸業	1
d. 医療業	10	i. 小売業	6	n. 金融業	0
e. 福祉業	2	j. 卸売業	1	o. その他	6
					70



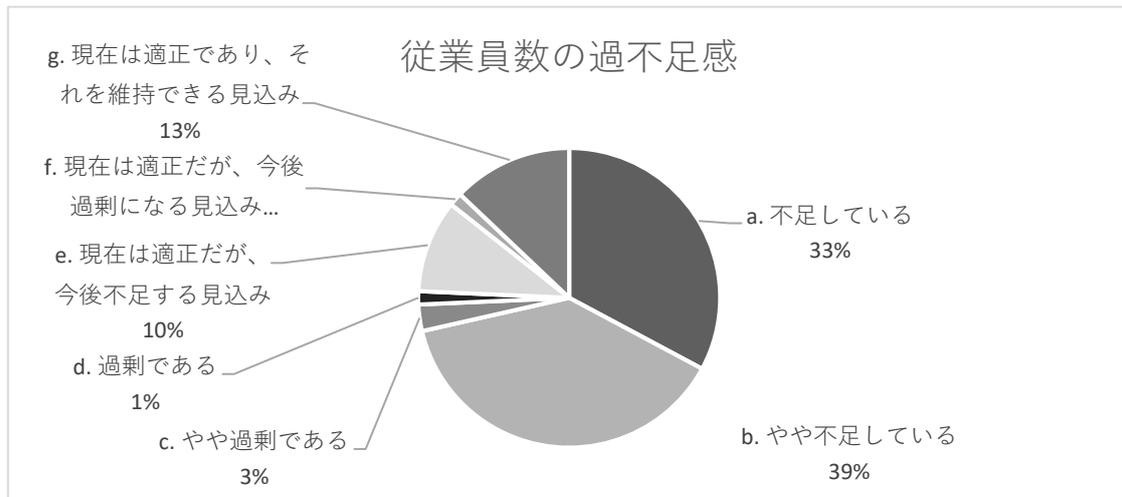
(1-2) 従業員数

a. 10名未満	15	d. 50名～100名	10
b. 10名～20名	10	e. それ以上	19
c. 20名～50名	12		66



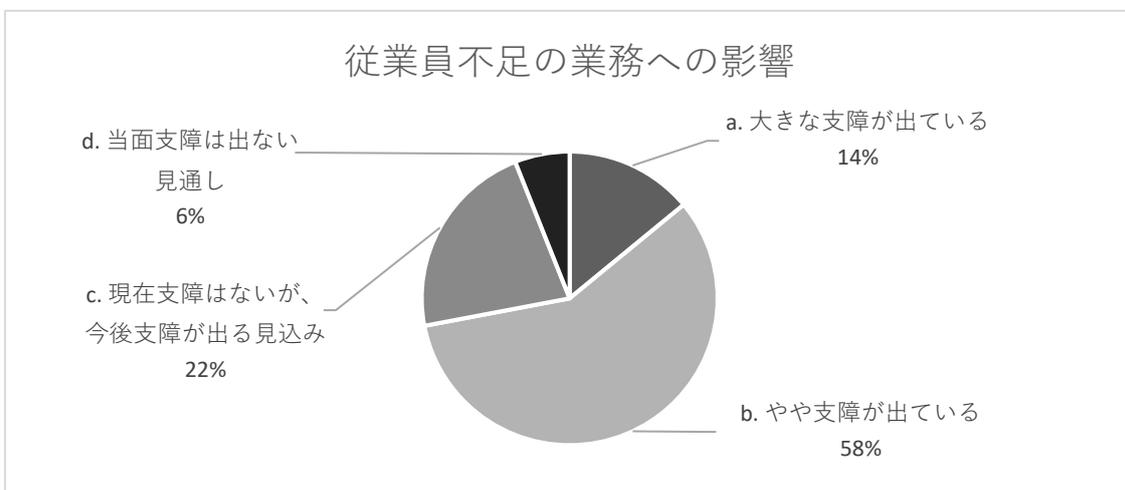
(3)御社の従業員数の過不足感について、次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

a. 不足している	23
b. やや不足している	27
c. やや過剰である	2
d. 過剰である	1
e. 現在は適正だが、今後不足する見込み	7
f. 現在は適正だが、今後過剰になる見込み	1
g. 現在は適正であり、それを維持できる見込み	9
	70



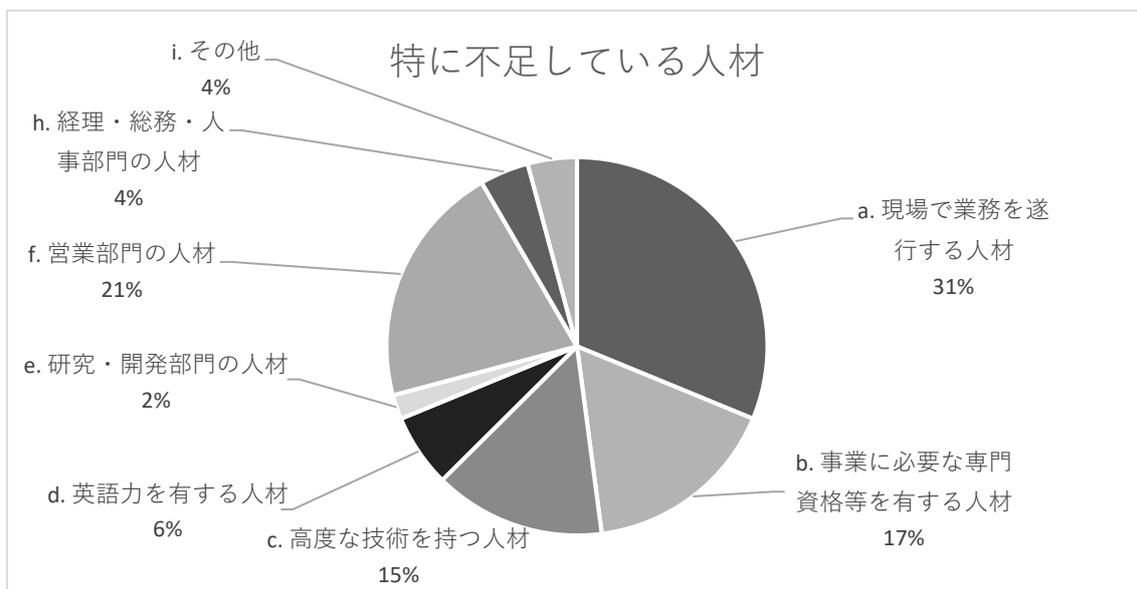
(4)(3)で「a. 不足している」「b. やや不足している」とご回答された方にお伺いします。従業員不足の業務への影響について、次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

a. 大きな支障が出ている	7
b. やや支障が出ている	29
c. 現在支障はないが、今後支障が出る見込み	11
d. 当面支障は出ない見通し	3
	50



(5)(3)で「a. 不足している」「b. やや不足している」とご回答された方にお伺いします。特に不足している人材について、次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

a. 現場で業務を遂行する人材	15
b. 事業に必要な専門資格等を有する人材	8
c. 高度な技術を持つ人材	7
d. 英語力を有する人材	3
e. 研究・開発部門の人材	1
f. 営業部門の人材	10
g. 経営・企画部門の人材	0
h. 経理・総務・人事部門の人材	2
i. その他	2
	48



◆その他

- ・ 介護現場で業務を遂行する人材

2. 外国人の活用状況・採用意向について

(1)現時点での外国人の採用状況について、それぞれ次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

●正社員

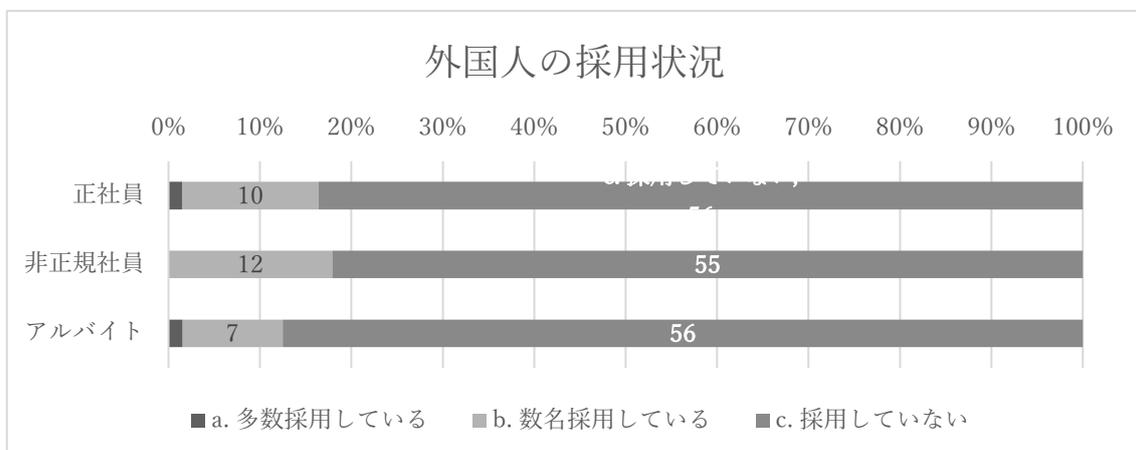
a. 多数採用している	1
b. 数名採用している	10
c. 採用していない	56
	67

●非正規社員

a. 多数採用している	0
b. 数名採用している	12
c. 採用していない	55
	67

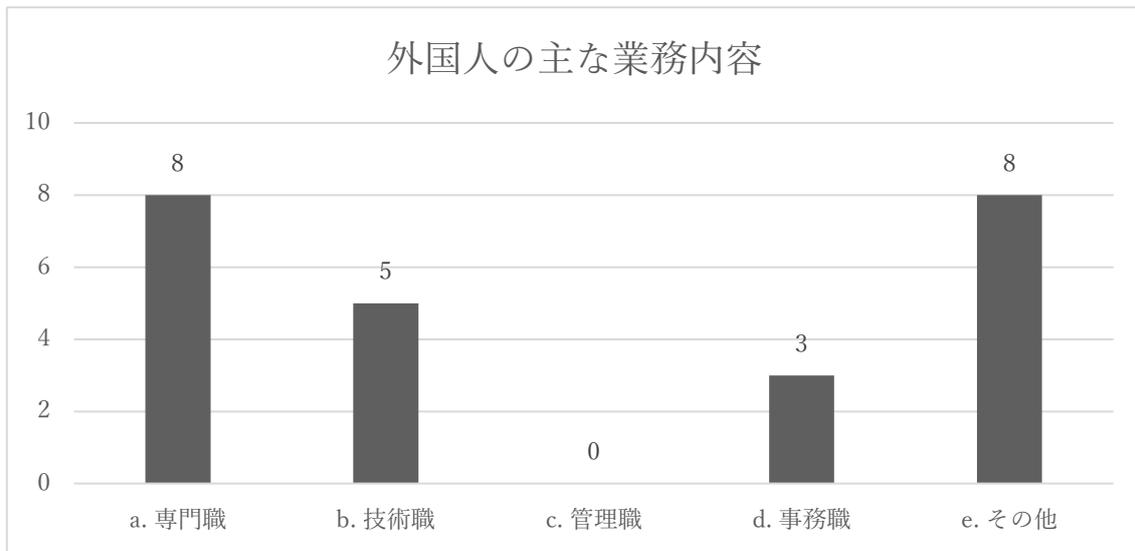
●アルバイト

a. 多数採用している	1
b. 数名採用している	7
c. 採用していない	56
	64



(2)(1)でいずれか、またはすべてに「a. 多数採用している」「b. 数名採用している」とご回答された方にお伺いします。御社で採用している外国人の方に任せている主な業務内容について、次の中から御社に当てはまる選択肢をすべて選んで○をつけてください。

a. 専門職	8
b. 技術職	5
c. 管理職	0
d. 事務職	3
e. その他	8
	24

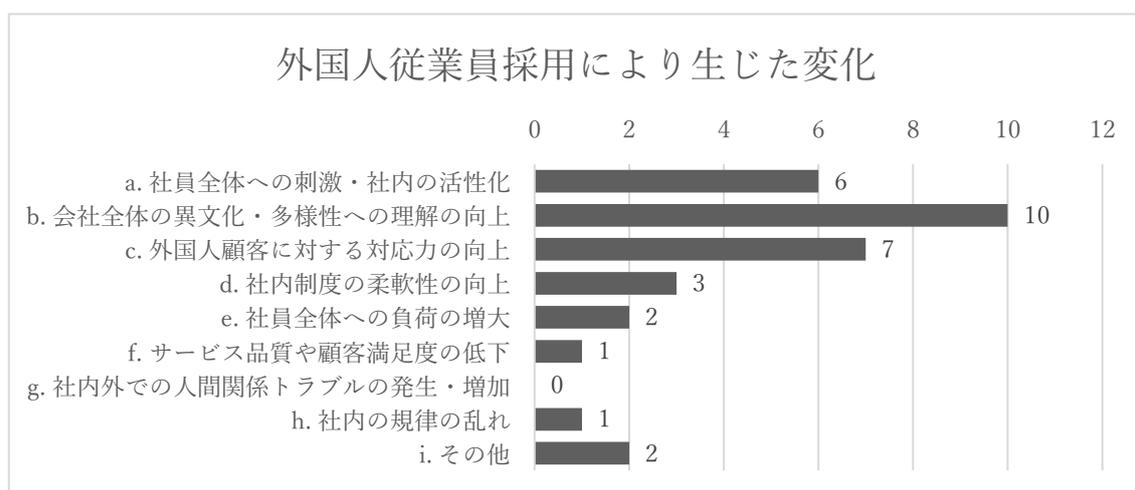


◆その他

- ・ サービス業（介護職）
- ・ 作業職
- ・ 販売職
- ・ サービス部門
- ・ ゲストサービス職、通訳
- ・ 整備資格者
- ・ ハウスキーピング

(3)(1)でいずれか、またはすべてに「a. 多数採用している」「b. 数名採用している」とご回答された方にお伺いします。外国人従業員を採用したことによって、御社の従業員・環境等に生じた反応や変化について、次の中から御社に当てはまる選択肢をすべて選んで○をつけてください。

a. 社員全体への刺激・社内の活性化	6
b. 会社全体の異文化・多様性への理解の向上	10
c. 外国人顧客に対する対応力の向上	7
d. 社内制度の柔軟性の向上	3
e. 社員全体への負荷の増大	2
f. サービス品質や顧客満足度の低下	1
g. 社内外での人間関係トラブルの発生・増加	0
h. 社内の規律の乱れ	1
i. その他	2
	32



◆その他

- ・ 内定は出したが、まだ入社していない為、今後どのような変化が起こるのかが現状分からない

(4)今後の外国人の採用意向について、それぞれ次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

●外国人正社員（新卒）

a. 積極的に採用していきたい	5
b. 優秀な人材がいれば採用したい	14
c. 様子を見て採用を検討する	14
d. 現状採用する予定はない	29
	62

●外国人正社員（中途）

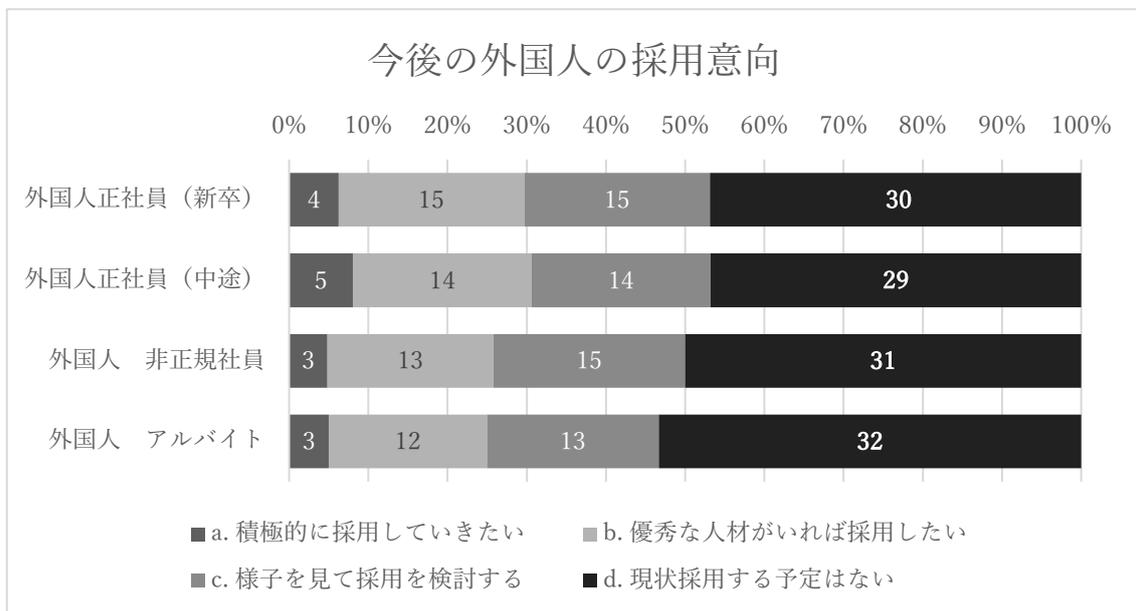
a. 積極的に採用していきたい	4
b. 優秀な人材がいれば採用したい	15
c. 様子を見て採用を検討する	15
d. 現状採用する予定はない	30
	64

●外国人 非正規社員

a. 積極的に採用していきたい	3
b. 優秀な人材がいれば採用したい	13
c. 様子を見て採用を検討する	15
d. 現状採用する予定はない	31
	62

●外国人 アルバイト

a. 積極的に採用していきたい	3
b. 優秀な人材がいれば採用したい	12
c. 様子を見て採用を検討する	13
d. 現状採用する予定はない	32
	60



(5)(4)の外国人の採用意向について、それぞれ理由をお教えてください。

●外国人正社員（新卒）

- ・ 必要とする人数の採用ができていないため
- ・ 海外向けのビジネスを展開していきたいため。
- ・ 子会社では採用実績があるため、マッチしていれば積極的に採用していきたい
- ・ 過去にも採用実績がある
- ・ 優秀な人材がいればぜひ、採用したい。

- ・ 長期に就労してもらうため、自社の技術習得をしてもらう。
- ・ 社内のグローバル化が進む
- ・ 外国人顧客に対する対応がスムーズ
- ・ 人材不足が継続すれば検討したい。
- ・ 英語での対応業務にて必要な為。
- ・ 就労意欲、技術がともなえば良いと思います
- ・ グローバルな感性を持ったスタッフが必要である。
- ・ 社員全体へ、良い意味での刺激になり、真面目な人材を！
- ・ 優秀である時点で国籍は無関係であると思うので、採用したい。
- ・ 人材がないため。
- ・ 人材不足だから
- ・ お客に外国人が多いため（特に英語圏）
- ・ 現場からの要請があれば、今後検討する
- ・ 外国人の未経験は教育コストが相当かかる。
- ・ 取扱業務の都合上、外国人の採用は難しい為

●外国人正社員（中途）

- ・ 有資格者であれば人種は問わない。高齢者相手なので、言語も重要。
- ・ 以前には外国人正社員が働いており、日本語でのコミュニケーションさえ可能であれば問題ない事がある程度は理解しているので。
- ・ 即戦力としてシステム開発できる人材が不足していることと、今後の海外拠点も視野に入れた人材の確保
- ・ 海外向けのビジネスを展開していきたいため。中途でもマッチングできれば検討したい。
- ・ 優秀な人材であれば積極的に採用したい。
- ・ 過去にも採用実績がある
- ・ 優秀な人材がいればぜひ、採用したい。
- ・ 社内のグローバル化が進む

- ・ 外国人顧客に対する対応がスムーズ
- ・ 就労意欲、技術がとまれば良い
- ・ 優秀である時点で国籍は無関係であると思うので、採用したい。
- ・ 技術を持った人なら進んで採用したいと思ってる。
- ・ 人材不足だから
- ・ お客に外国人が多いため（特に英語圏）
- ・ 日本の免許を所持する者であれば適正をみて判断したい。
- ・ 英語での対応業務にて必要な為。

●外国人非正規社員

- ・ 海外向けのビジネスを展開していきたいが、企画・営業関係の人材をメインに考えているため
- ・ アシスタントとしては検討しても良い。
- ・ 日本語能力、英語能力、人柄を見て採用を検討することになる
- ・ 非正規雇用は行っていないため
- ・ 過去にも採用実績がある
- ・ 採用経験がないので非正規等で採用してから様子を見たい
- ・ 現在も仕分け作業員として雇い入れているため。
- ・ 社内のグローバル化が進む
- ・ 外国人顧客に対する対応がスムーズ
- ・ 人材不足が継続すれば検討したい。
- ・ 採用後、マッチングが良ければ正社員への登用なども行いたい。
- ・ 社員間のコミュニケーションと、モラルの観点で適正をみていきたい。
- ・ 地元人材で困難と判断した場合のみ検討

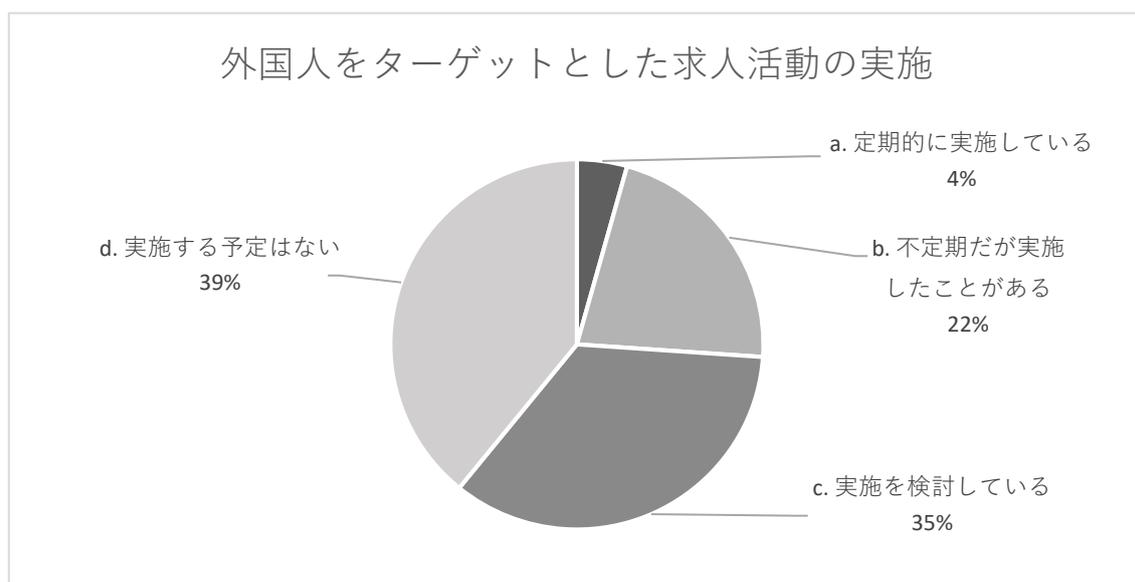
●外国人アルバイト

- ・ 採用経験がないので非正規等で採用してから様子を見たい
- ・ 適正をみて判断したい。

- ・ 現在も仕分け作業員として多くの外国人を雇い入れているため。
- ・ 希望者がいれば採用する
- ・ 採用後、マッチングが良ければ正社員への登用なども行いたい。
- ・ 社員間のコミュニケーションと、モラルの観点で適正をみていきたい。
- ・ 日本語能力、英語能力、人柄を見て採用を検討することになる
- ・ サービス業なので、本人とお客様の様子を見て判断
- ・ 地元人材で困難と判断した場合のみ検討
- ・ 国籍不問でアルバイトは採用していないから。
- ・ アシスタントとしては検討しても良い。
- ・ アルバイトの募集をしていないため
- ・ アルバイト雇用は行っていないため

(6)(5)で「a. 積極的に採用していきたい」「b. 優秀な人材がいれば採用したい」とご回答された方にお伺いします。特に外国人をターゲットとした求人活動を実施していますか。次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○を付けてください。

a. 定期的実施している	1
b. 不定期だが実施したことがある	5
c. 実施を検討している	8
d. 実施する予定はない	9
	23

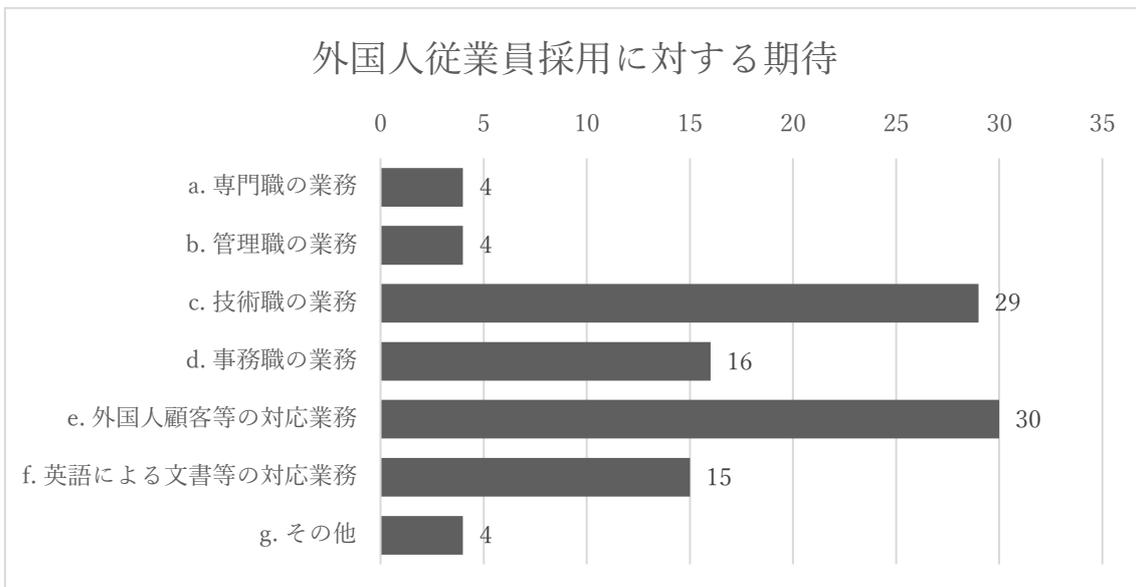


(7)(6)で「a. 定期的に実施している」「b. 不定期だが実施したことがある」とご回答された方にお伺いします。特に外国人をターゲットとした求人活動の実施方法を教えてください。

- ・ 学校の紹介 個人の紹介
- ・ 海外での企業説明会への参加・県内専門学校へのお声掛け
- ・ OCVB主催の海外開催就職相談会へ参加、留学生を受け入れている大学・専門学校への定期訪問等
- ・ 琉球大学主催の外国人留学生を対象にした就職セミナーに参加した。
- ・ 求人媒体を利用したの募集
- ・ 人材紹介の会社へ依頼した。
- ・ 外国人派遣採用支援のパイオニア
- ・ 求人誌

(8)外国人従業員の採用を想定したとき、彼らにどのような役割を期待しますか。
次の中から御社に当てはまる選択肢をすべて選んで○を付けてください。

a. 専門職の業務	4
b. 管理職の業務	4
c. 技術職の業務	29
d. 事務職の業務	16
e. 外国人顧客等の対応業務	30
f. 英語による文書等の対応業務	15
g. その他	4
	102

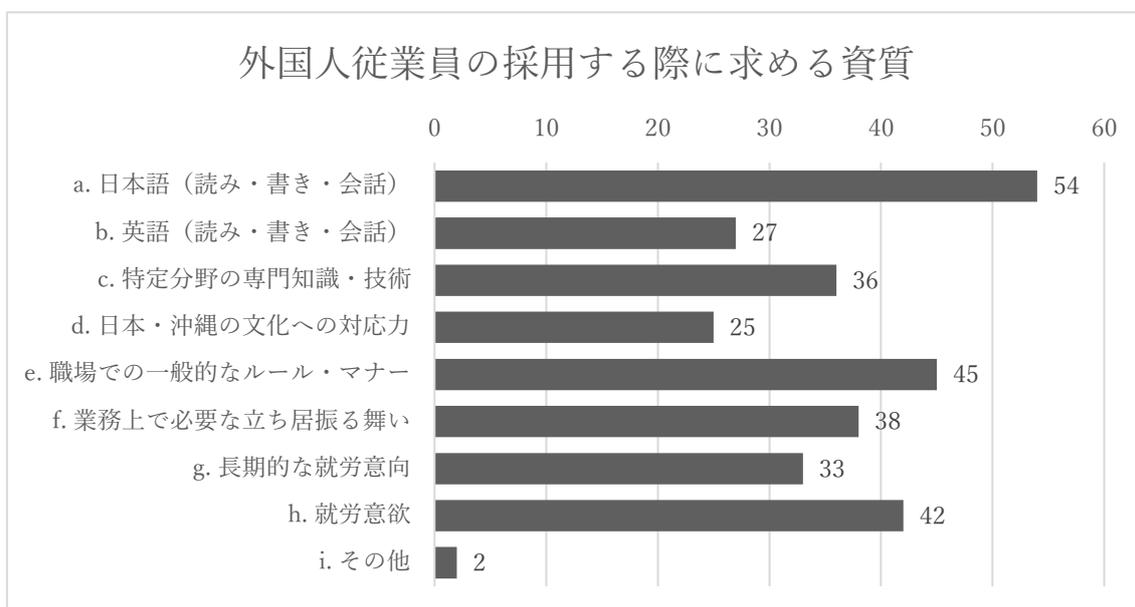


◆その他

- ・ 送迎業務
- ・ 自動車整備の技術者としての即戦力
- ・ 通常社員と同じ役割

(9)外国人従業員の採用する際に求める資質について、次の中から御社に当てはまる選択肢をすべて選んで○を付けてください。

a. 日本語（読み・書き・会話）	54
b. 英語（読み・書き・会話）	27
c. 特定分野の専門知識・技術	36
d. 日本・沖縄の文化への対応力	25
e. 職場での一般的なルール・マナー	45
f. 業務上で必要な立ち居振る舞い	38
g. 長期的な就労意向	33
h. 就労意欲	42
i. その他	2
	302



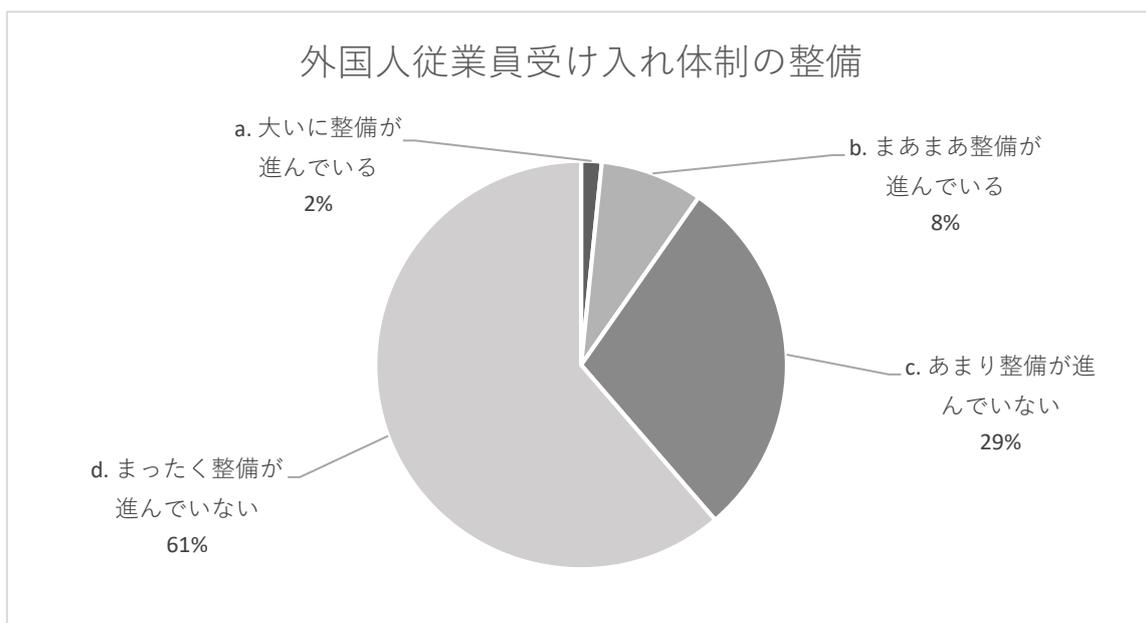
◆その他

- ・ 礼儀作法
- ・ 礼節

3. 外国人採用にあたっての課題・取組等について

(1)外国人従業員を受け入れるために、社内体制の整備を行っていますか。次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○を付けてください。

a. 大いに整備が進んでいる	1
b. まあまあ整備が進んでいる	5
c. あまり整備が進んでいない	18
d. まったく整備が進んでいない	38
	62

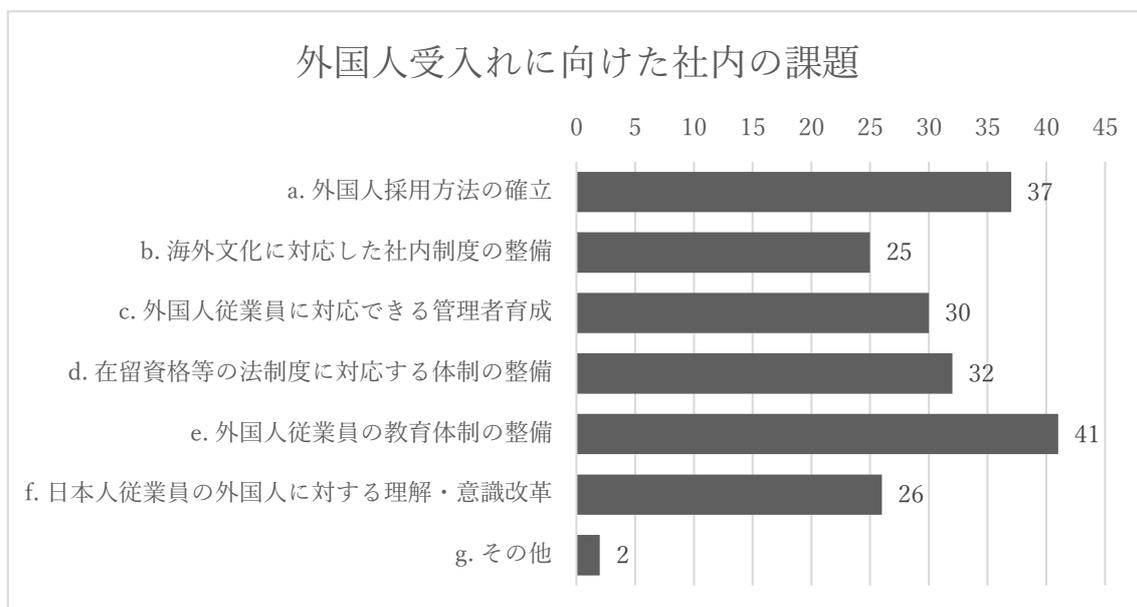


(2)(1)で「a. 大いに整備が進んでいる」「b. まあまあ整備が進んでいる」とご回答された方にお伺いします。御社で進めている外国人受入れのための社内体制について、具体的な内容を教えてください。

- ・ 語学人材による受入オリエンテーション、備品が充実した寮を完備、従業員食堂完備、那覇-オクマ・名護-オクマシャトルバスの運行、自転車の貸出
- ・ 外国人職員が自然に働ける風土。
- ・ アルバイトの入社書類で外国人向けに英語で作成された、書類がある。
- ・ 社員寮の確保 ・外国人寮の wi-fi 導入 ・ハラルルについての支援 ・イスラム教徒に対しての礼拝所を設けた
- ・ 寮対応、研修制度有（入社時）

(3)外国人受入れに向けた社内の課題について、次の中から御社に当てはまる選択肢をすべて選んで○を付けてください。

a. 外国人採用方法の確立	37
b. 海外文化に対応した社内制度の整備	25
c. 外国人従業員に対応できる管理者育成	30
d. 在留資格等の法制度に対応する体制の整備	32
e. 外国人従業員の教育体制の整備	41
f. 日本人従業員の外国人に対する理解・意識改革	26
g. その他	2
	193

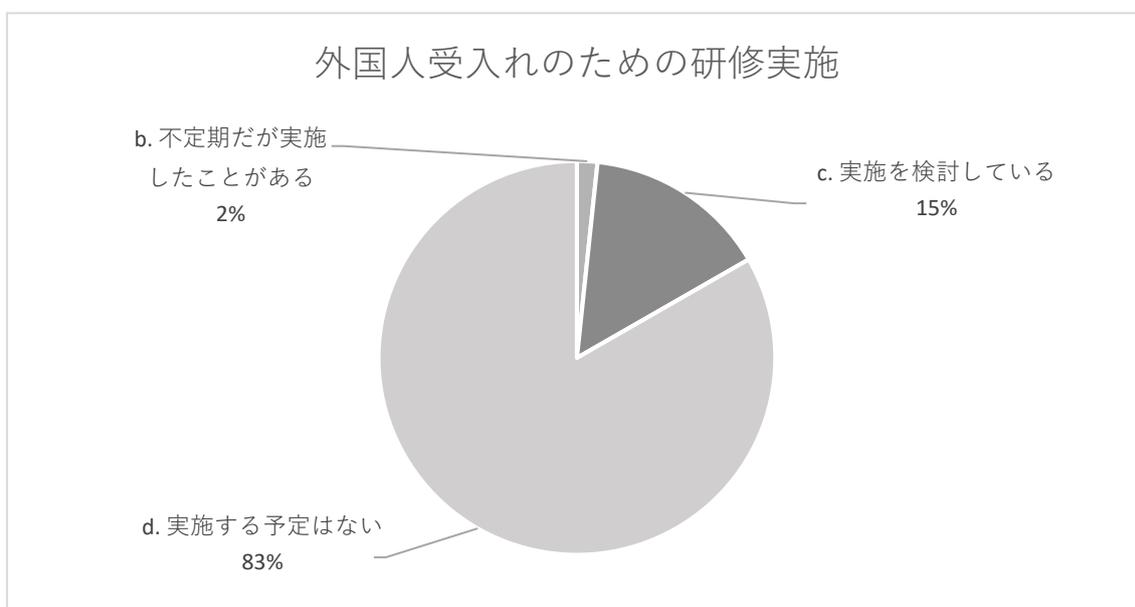


◆その他

- ・現時点では全く対応を考えていない

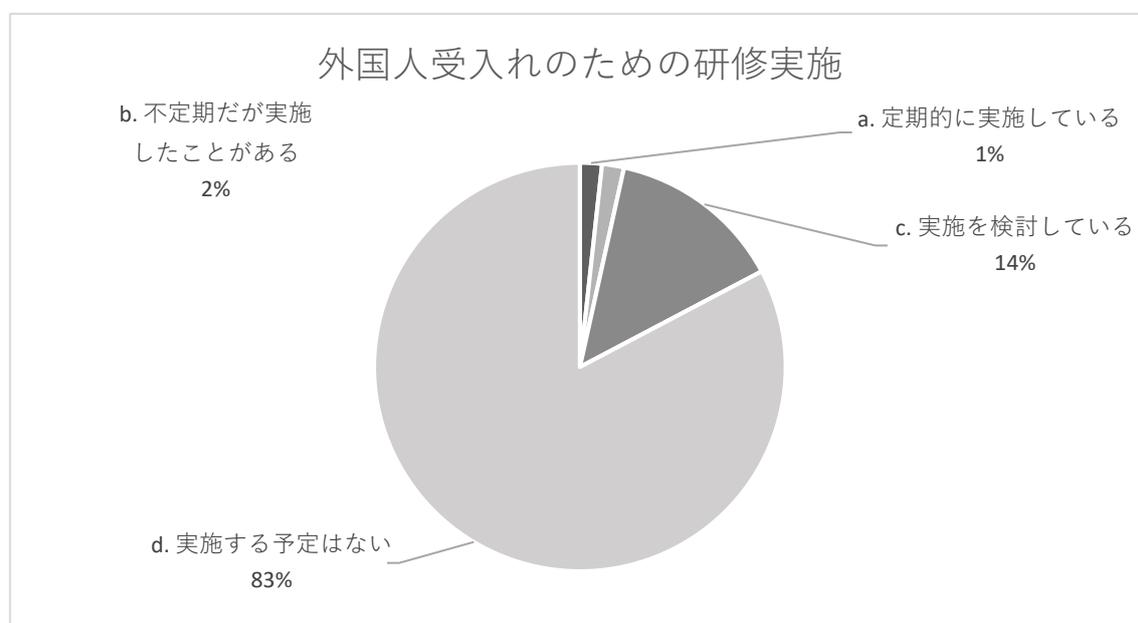
(4)御社では日本人従業員を対象に、外国人受入れのための研修等を実施していますか。次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

a. 定期的実施している	0
b. 不定期だが実施したことがある	1
c. 実施を検討している	9
d. 実施する予定はない	50
	60



(5)御社では外国人従業員を対象とする研修等を実施していますか。次の中から御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

a. 定期的実施している	1
b. 不定期だが実施したことがある	1
c. 実施を検討している	8
d. 実施する予定はない	48
	58



(6) (4)(5)で「a. 定期的に実施している」「b. 不定期だが実施したことがある」とご回答された方にお伺いします。御社で日本人従業員または外国人従業員を対象として実施している研修のテーマを教えてください。

●日本人従業員対象

- ・ 実践的語学
- ・ ホテルのハウスルール、ホスピタリティーについて
- ・ 自動車業界も従業員の福利厚生、講演者の育成等の研修のテーマも必要。

●外国人従業員対象

- ・ ホテルのハウスルール、ホスピタリティーについて
- ・ 入社教育、その他社内定期教育に参加

(7)外国人留学生の採用にあたって、日本人学生の新卒採用基準と比較して、特に期待するポイントがございましたら、教えてください。

- ・ リハビリテーションの知識技術が日本人学生と同等レベルであれば、外国人患者への施術に期待できる。
- ・ 英語での対応力
- ・ 外国の文化を理解してあげる事が大事。
- ・ より注視するのは日本語での語学力。最低でも N2 以上は欲しい
- ・ 言語力と専門技術に関する勉強の意欲。長期的な就労。
- ・ 語学人材として
- ・ 語学力 ・ 国際感覚 ・ 日本、沖縄文化への理解
- ・ 語学力（多言語対応） ・ 将来の海外展開の際の営業力
- ・ 就労意欲があれば、採用につながる。
- ・ 対人コミュニケーションなどを期待したい。

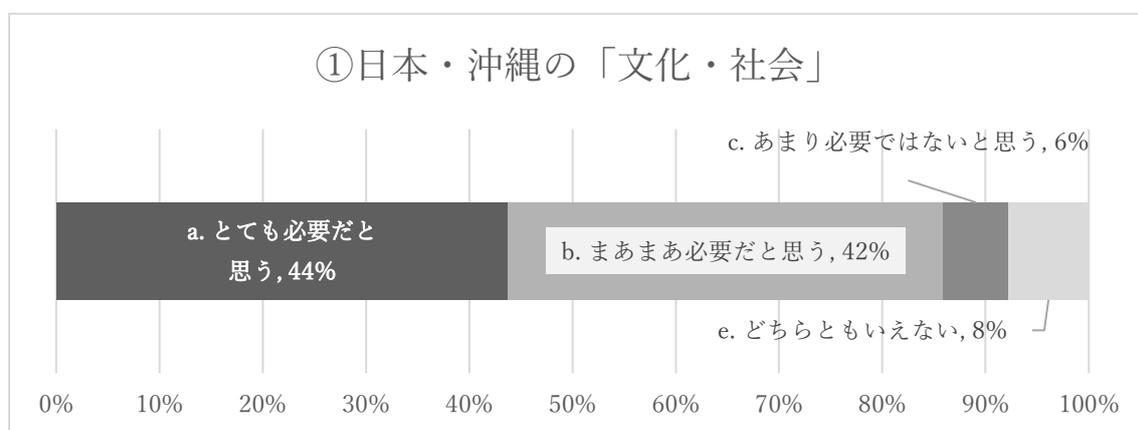
- ・ 適応能力、融和、協調性
- ・ 一般的ルール、マナー、立ち居振る舞い、就労意欲、技術
- ・ 日本人と外国人の壁を越えられるような行動と素直さ
- ・ 目的・目標の明確さと、向上心やチャレンジ精神に期待する

4.教育プログラムの内容について

(1)本事業では、日本・沖縄の「文化・社会」「行動様式」「キャリア」の3領域で構成される外国人留学生対象の教育プログラムの開発を行う予定です。御社での外国人留学生の採用を考えると、これらの各領域の知識を身に付けてほしいと思いますか。それぞれの領域の必要性について、当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

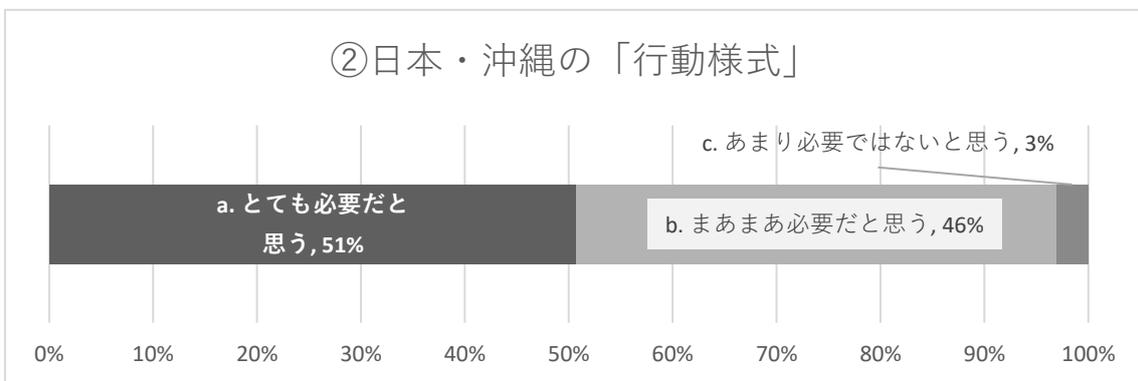
①日本・沖縄の「文化・社会」

a. とても必要だと思う	28
b. まあまあ必要だと思う	27
c. あまり必要ではないと思う	4
d. まったく必要ではないと思う	0
e. どちらともいえない	5
	64



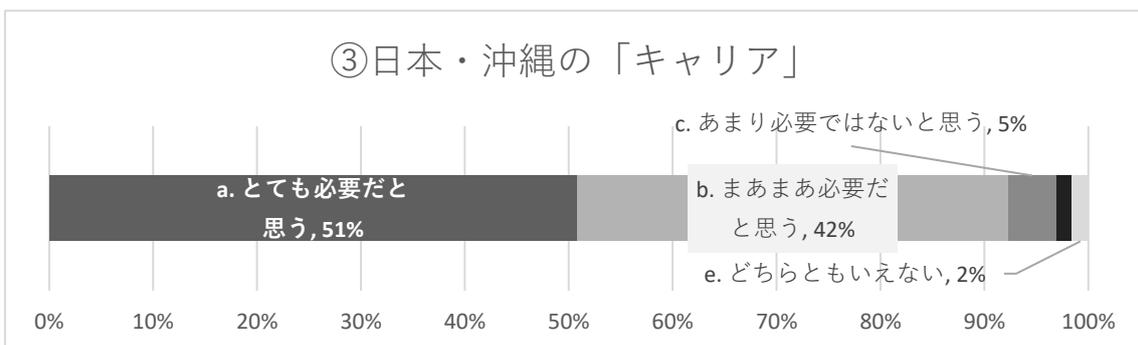
②日本・沖縄の「行動様式」

a. とても必要だと思う	33
b. まあまあ必要だと思う	30
c. あまり必要ではないと思う	2
d. まったく必要ではないと思う	0
e. どちらともいえない	0
	65



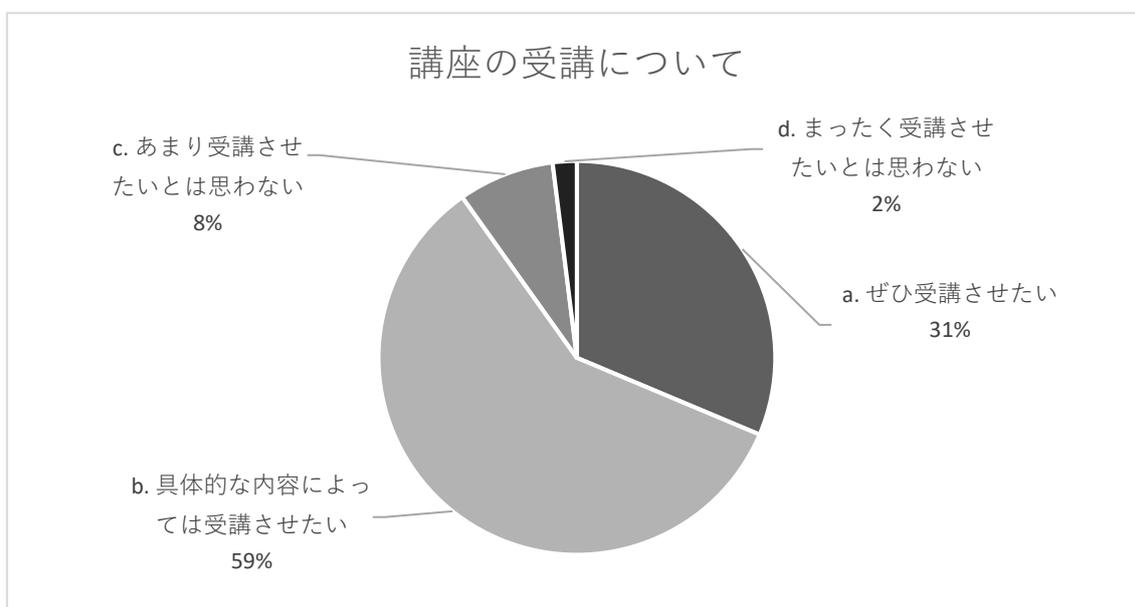
③日本・沖縄の「キャリア」

a. とても必要だと思う	33
b. まあまあ必要だと思う	27
c. あまり必要ではないと思う	3
d. まったく必要ではないと思う	1
e. どちらともいえない	1
	65



(2)(1)で述べた学習内容で構成される講座を、御社の外国人従業員に受講させたいと思いますか。御社に当てはまる選択肢を1つ選んで○をつけてください。

a. ぜひ受講させたい	16
b. 具体的な内容によっては受講させたい	30
c. あまり受講させたいとは思わない	4
d. まったく受講させたいとは思わない	1
	51



(3)沖縄県の教育機関における留学生教育や本事業へのご意見・ご要望等がございましたら、お教えください。

- ・ 医療現場(リハビリテーション分野)での外国人就労について検討議論がないのが現状です。外国人患者も増えてきていますが、現在のところ日本人スタッフで十分対応はできていますが、専門技術を取得している外国人であれば働き手となるのではないかと思います。
- ・ 外国人にとっても、現場にとってもメリットのある制度などを構築して欲しいと思います。
- ・ 弊社での採用は行っておりませんが、外国人の方が働く環境は整えて頂きたいと思います。 沖縄の賃金は他県と比べて低く設定されていると実感しますが、外国人の方は更に低くなってしまっただけでは働く意欲が減ると思いますので 母国語に加え、日本語を話せる利点を賃金に反映できるような取り組みにも期待します。
- ・ 当教育プログラムについてとても興味がありますので、実施することになれば是非情報をいただきたいと思います。
- ・ 交通ルールやマナーを教育してほしい。
- ・ 協力はできるだけしていきたいと思います。
- ・ 高度な職業に就けるような教育システムが必要だと思っています。
- ・ 就労制限の理解とアルバイトをする場合の指導を行って欲しい。
- ・ 外国人留学生を受け入れ何らかの問題が発生した場合、保証が確立されていれば受入検討しやすくなる可能性はあるかもしれません。(身元保証、損害保証等)
- ・ いちゃりばちよーでーやゆいまーる精神は大切な沖縄文化であると思っていますので、外国人には伝えた上で勤務してほしい。
- ・ 留学生教育や、就業教育や活動は大変重要だと思っています。

第3節 沖縄県内留学生対象アンケート実態調査

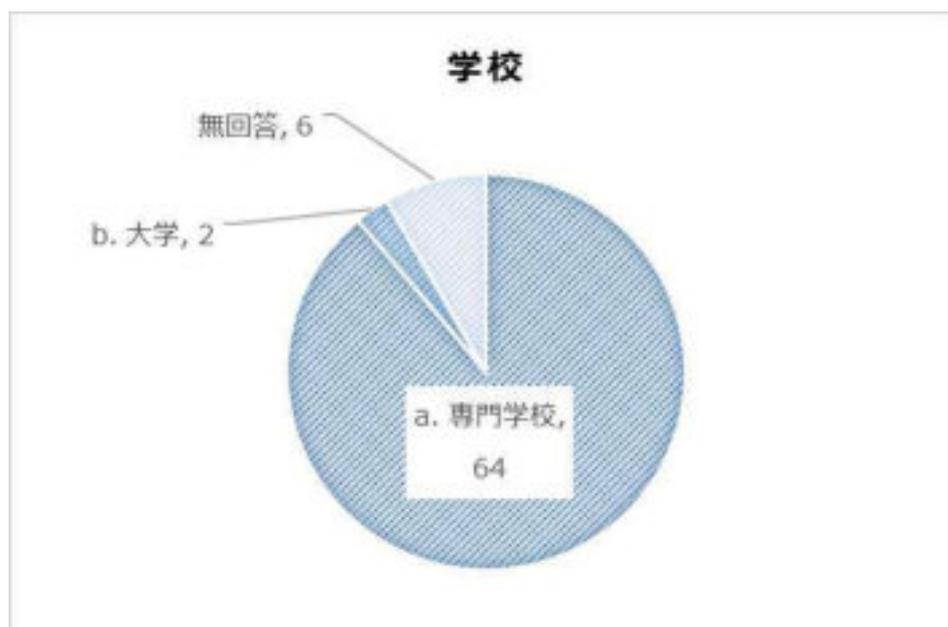
本節では、「沖縄県内留学生対象アンケート実態調査」の結果について述べていく。本調査目的としては、外国人留学生が沖縄県で定着・就職する際にどのような課題があるかを調査し、教育プログラム検討の際の基礎資料を収集することである。

調査の内容としては、アンケート回答者の現況、日本・沖縄での生活について、将来のプラン、教育プログラムに関して合計 29 項目である。

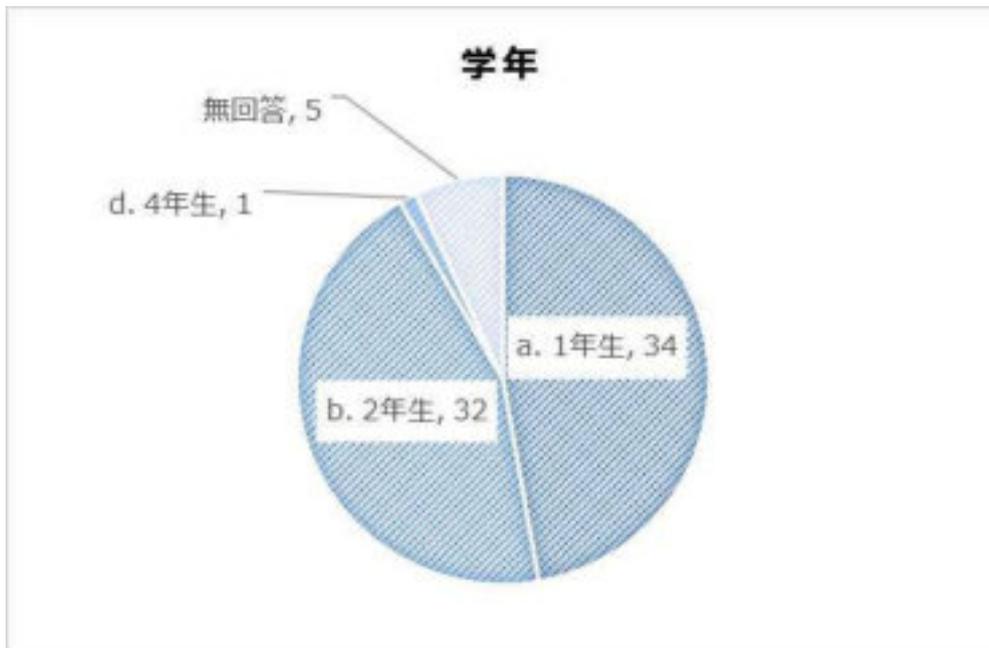
①IT 系専門学校

1. 今のあなたについて

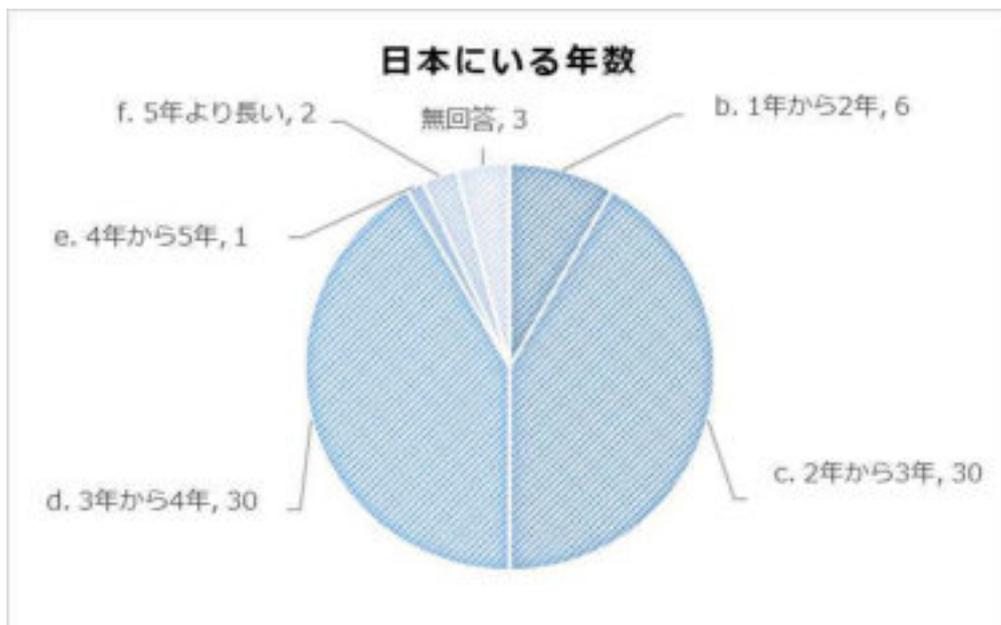
(1-1) 学校



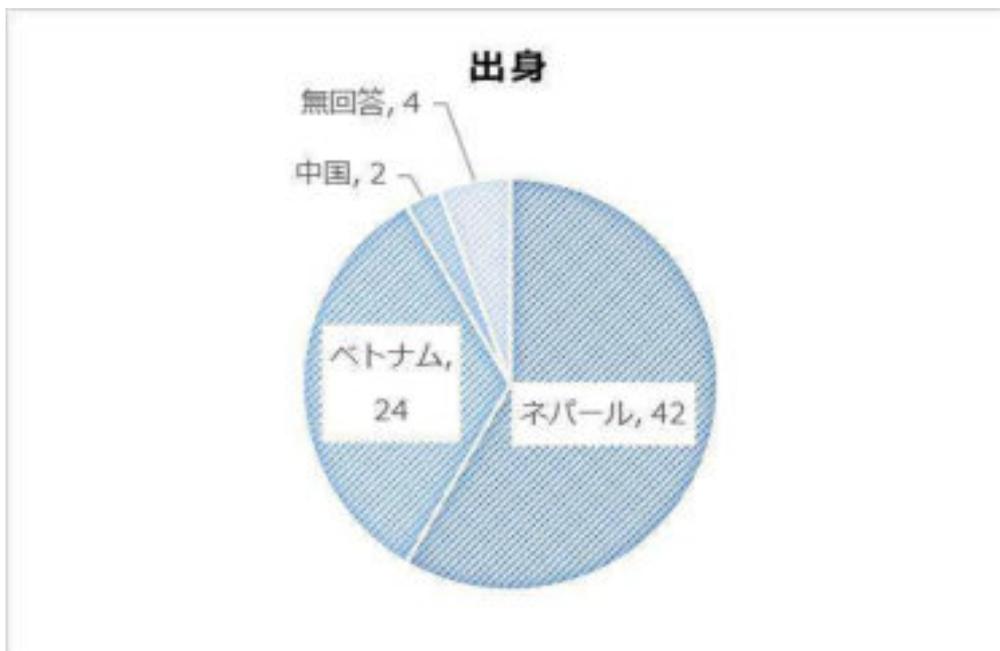
(1-2) 学年



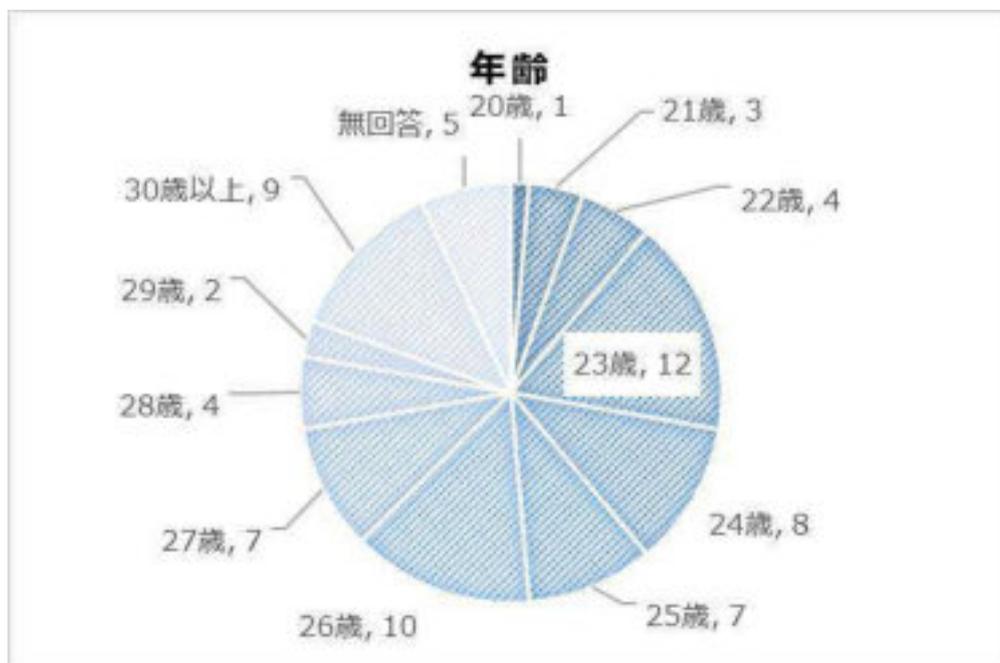
(1-3) 日本にいる年数



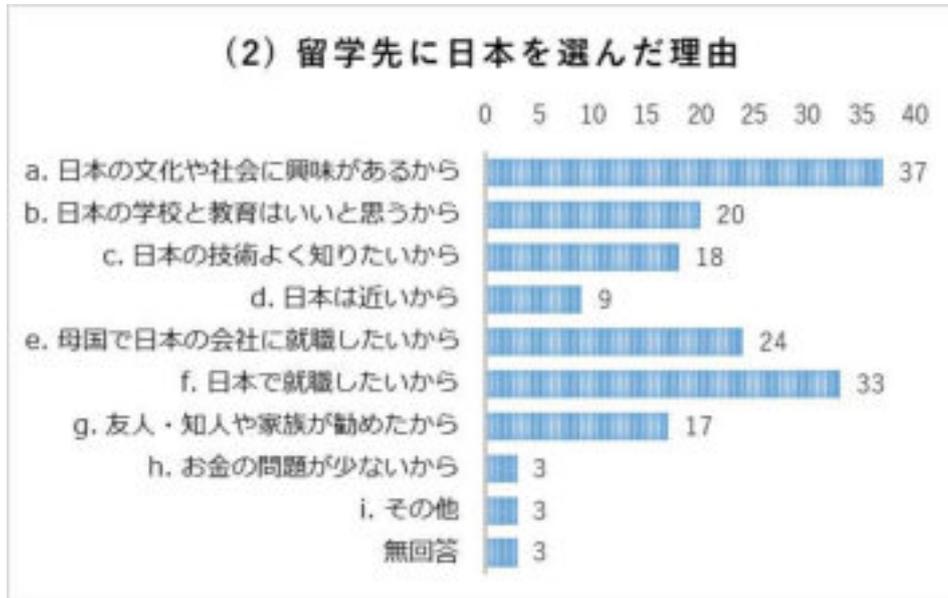
(1-4) 出身



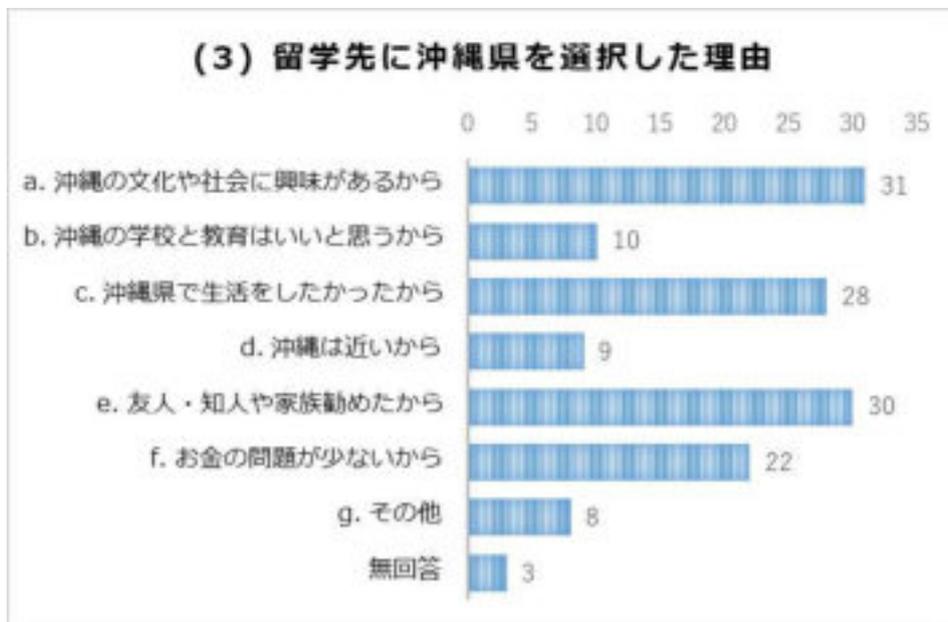
(1-5) 年齢



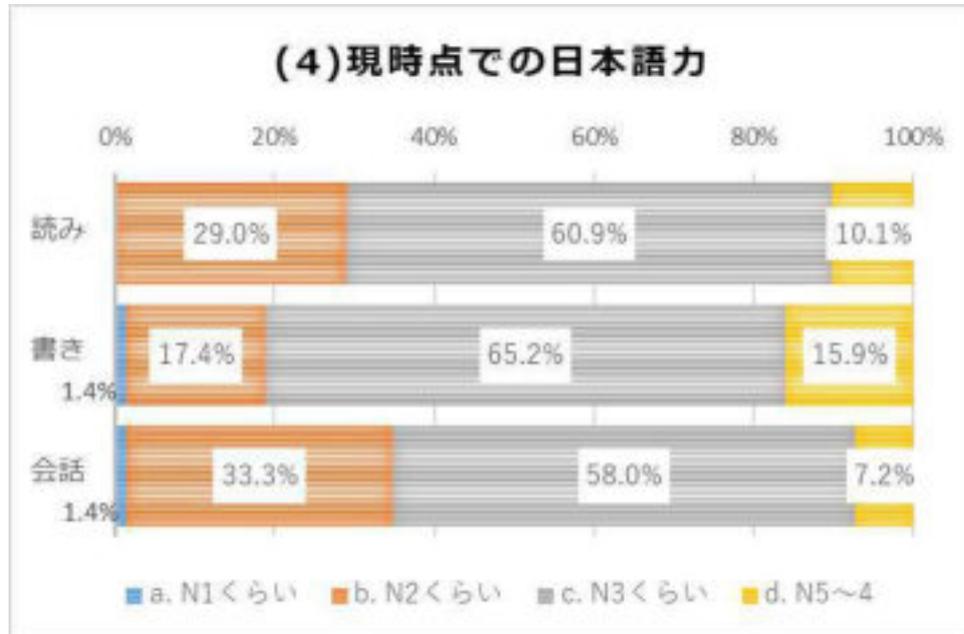
(2) なぜ日本に留学しましたか？あなたの理由にすべて○をつけてください。



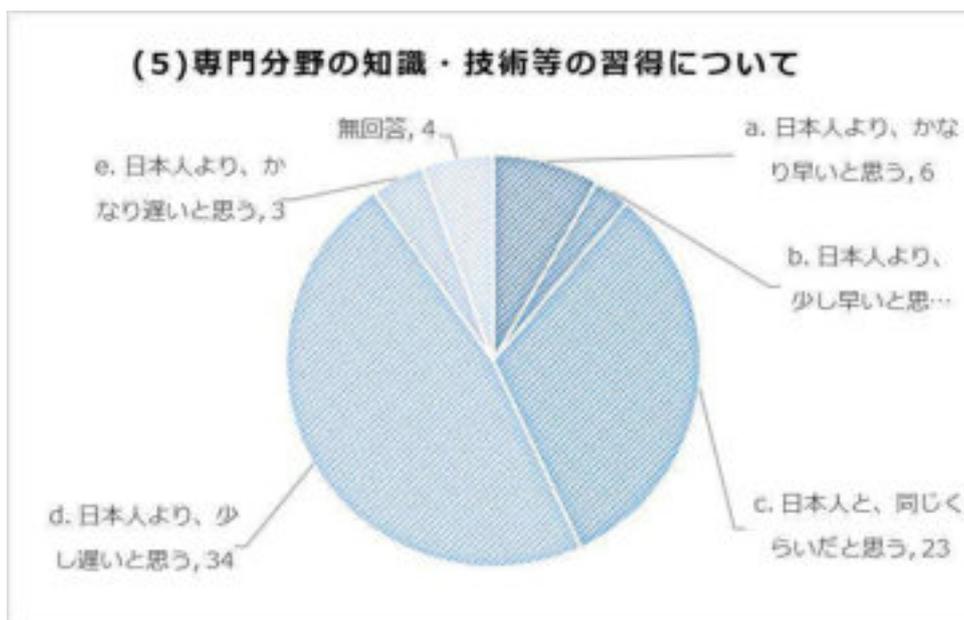
(3) なぜ沖縄に留学しましたか？あなたの理由にすべて○をつけてください。



(4) あなたの今の日本語能力について、それぞれ1つ〇をつけてください。

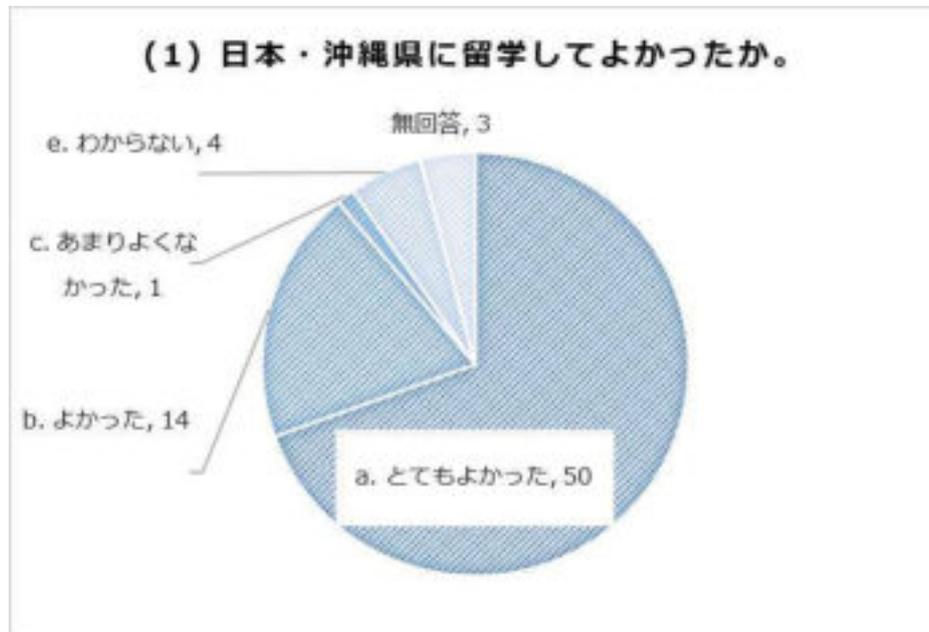


(5) 専門学校か大学で日本人といっしょに勉強している人だけ教えてください。日本人と比べて、あなたの勉強は今どうですか。1つ〇をつけてください。



2. 日本・沖縄での生活について

(1) 日本・沖縄県に留学してよかったと思いますか。1つ〇をつけてください。



(2) (1)の理由を書いてください。総回答数 63人

・人間的魅力 40人

(例)「優しい」「親切」「綺麗(容姿)」「マナーがいい」など

・自然の魅力 27人

(例)「海が綺麗」「気候が母国に似ている」「景色がきれい」など

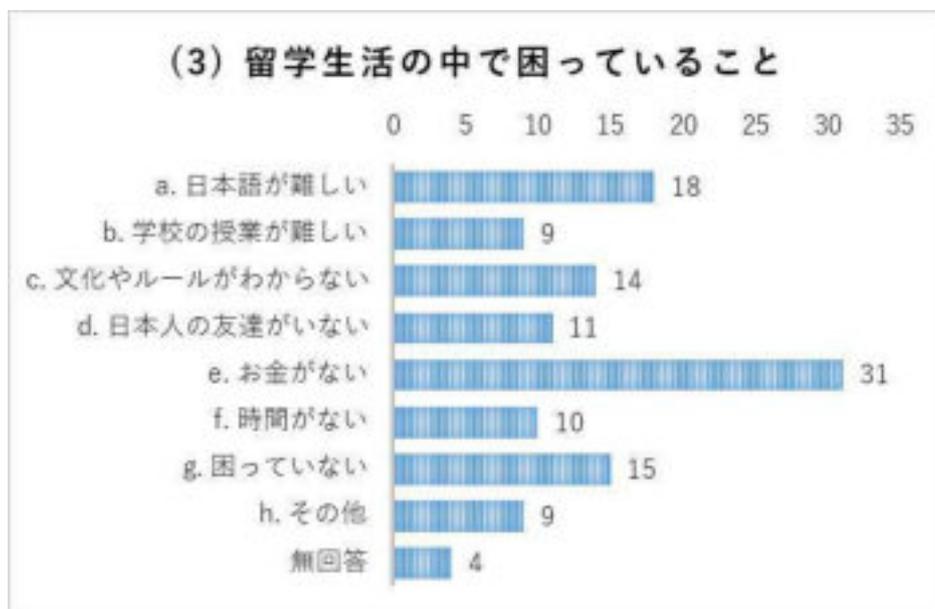
・食の魅力 8人

(例)「食べ物がおいしい」「母国に似ている」など

・その他

(例)「物価が安い」「新しい友達ができ」「特別な文化を持っている」

(3) 日本・沖縄県で今困っていることはありますか。あなたが思うことにすべて○をつけてください。



「h.その他」:「保証人がいない」「アパート探しが大変」など

(4) これから、日本・沖縄県の生活で不安なこと、分からないことがあれば書いてください。

・ **仕事・就職関連** 24人

(例)「就職できるか不安」「仕事ができるか不安」「就職が難しい」など

・ **生活面** 12人

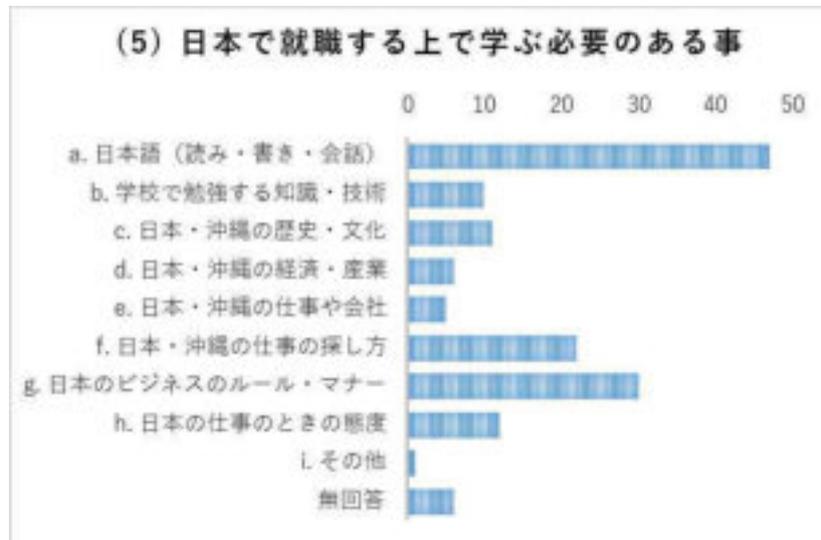
(例)「アパート探しが大変」「バスの遅延」「お金の問題」など

・ **「特にない」** 13人

・ **その他**

(例)「地震」「漢字がわからない」

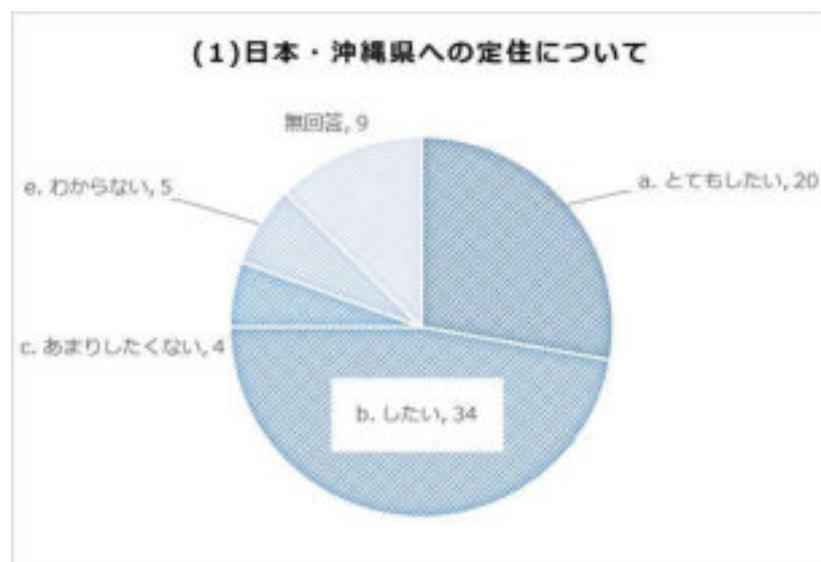
(5) もし学校を卒業した後、日本・沖縄県で就職して生活するなら、何を学ばなければならないと思いますか。あなたが思うものにすべて○をつけてください。



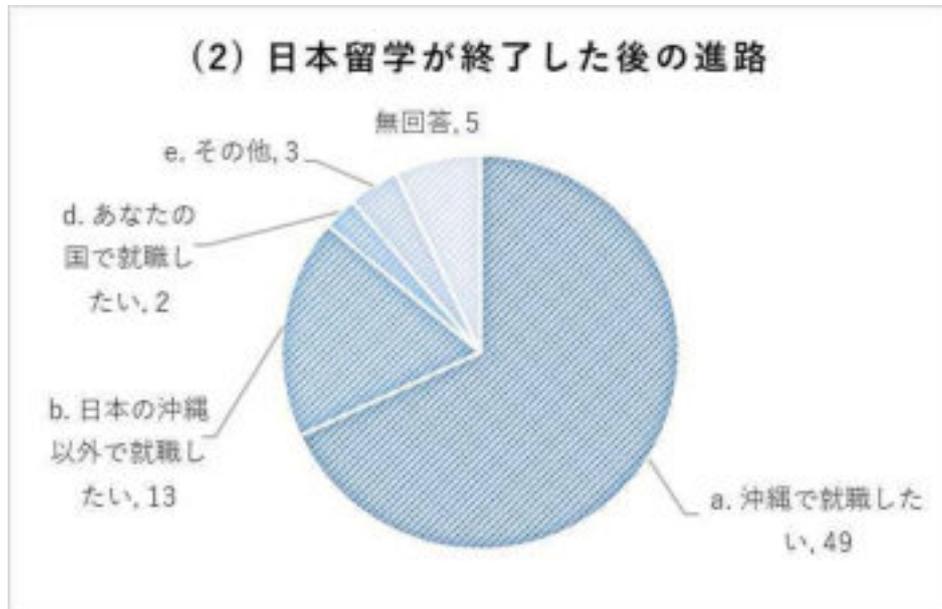
「i.その他」：「沖縄料理を学びたい」

3. 日本での将来について

(1) 学校を卒業した後、日本・沖縄県で生活したいですか。あなたが思うものに1つ○をつけてください。



(2) 学校を卒業した後、何をしたいですか。あなたがしたいことに1つ〇をつけてください。



「e.その他」：「進学する」1人、無回答2人

(3) (2)の理由を書いてください。

・「a.沖縄で就職したい」

(例)「学んできたことを沖縄で活かしたい」「住みやすく慣れている」「母国とリンクしたい」など

・「b.日本の沖縄以外で就職したい」

(例)「ほかの場所でチャレンジしたい」「いろいろな所でやってみたい」など

・「c.ほかの国で就職したい」

無し

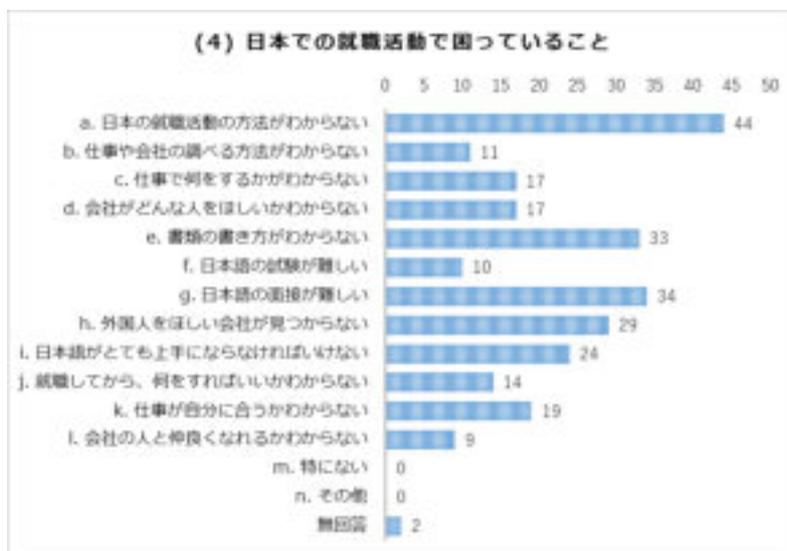
・「d.あなたの国で就職したい」

(例)「家族が近くにいる」「住みやすい」

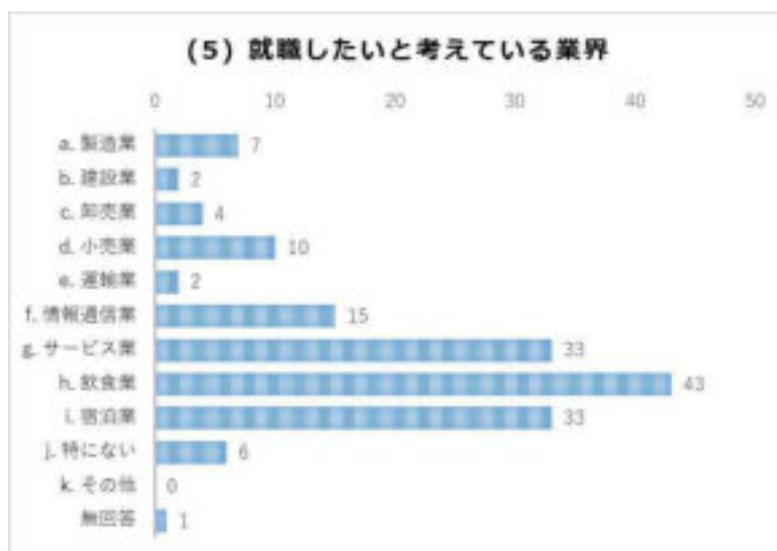
・「e.その他」

(例)「法律がいつ変わるか」「就職が難しく税金が高い」

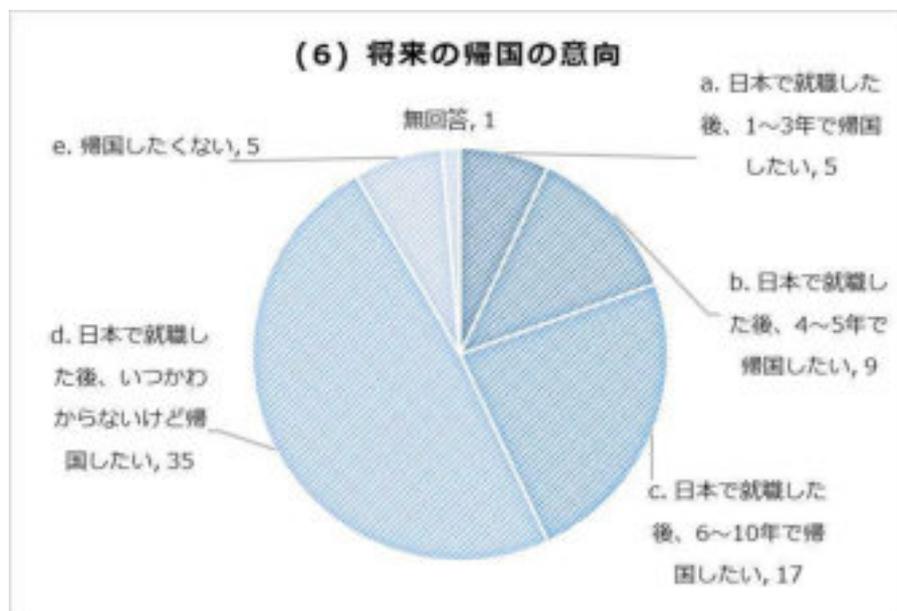
(4) (2)で「a. 沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ教えてください。就職活動（仕事を探すこと）で困っていること、不安なことはありますか。あなたが思うことにすべて○をつけてください。



(5) (2)で「a. 沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ教えてください。どんな仕事がしたいですか。あなたが思うものにすべて○をつけてください。



(6) (2)で「a.沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ
答えてください。日本で就職した後、会社を辞めてあなたの国へ帰りたいたい
ですか。あなたが思うものに1つ〇をつけてください。



(7) (2)で「a. 沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ
答えてください。(6)の理由を書いてください。

・「a.日本で就職した後、1～3年で帰国したい」

(例)「家族と住みたい」「家族との時間を長くしたい」など

・「b.日本で就職した後、4～5年で帰国したい」

(例)「家族と一緒に住みたい」「帰国して結婚したい」「10年は長い」など

・「c.日本で就職した後、6～10年で帰国したい」

(例)「沖縄で経験を積みたい」「両親の面倒をみないといけない」など

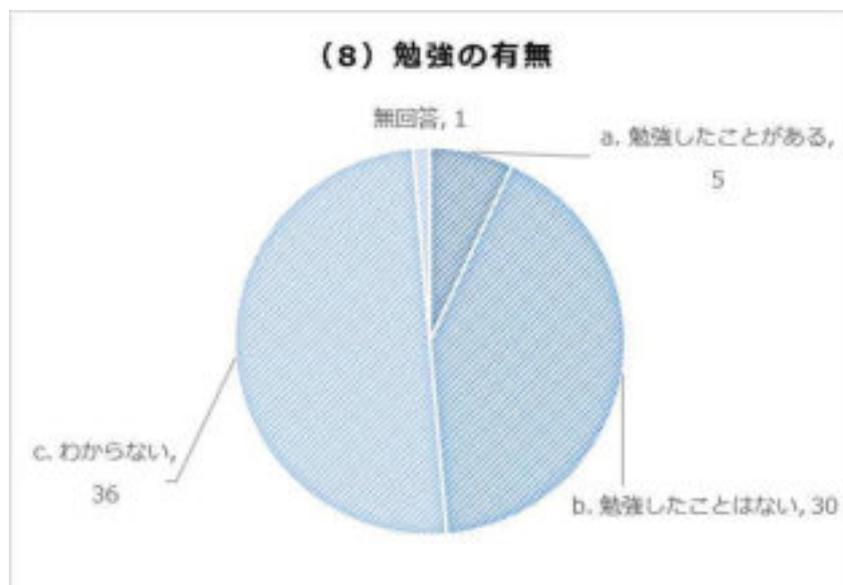
・「d.日本で就職した後、いつかわからないけど帰国したい」

(例)「いつかは自分の国で家族と一緒に」「日本での経験を活かしたい」など

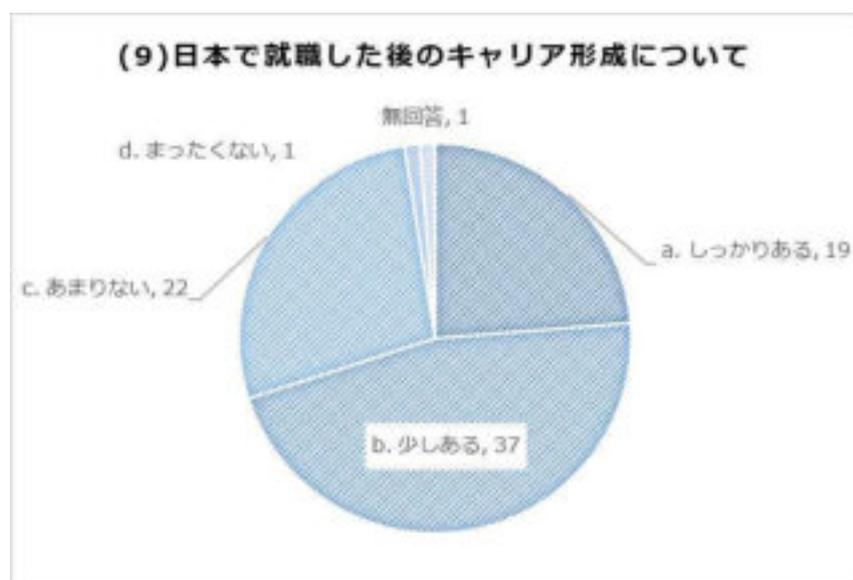
・「e.帰国したくない」

(例)「沖縄が大好きです」「安心です」「日本で結婚したい」など

(8) 日本で就職して生活するために、日本の会社や職業、仕事について勉強したことがありますか。下から1つ〇をつけてください。



(9) 「日本の会社で働いて、帰国した後、自分で会社を作る」など、将来の計画や考えがありますか。下から1つ〇をつけてください。

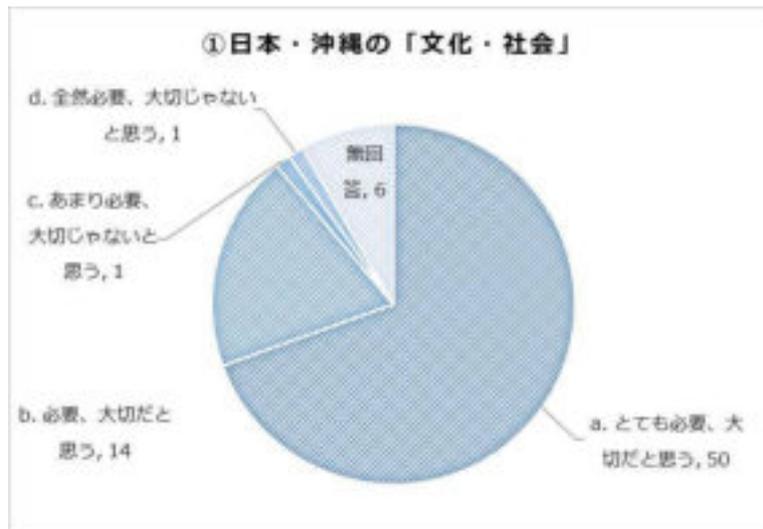


4. 教育プログラムの内容について

(1) わたしたちは、日本・沖縄の外国人留学生のために教育プログラムを作ります。あなたは下の勉強をどう思いますか。それぞれ1つ○をつけてください。

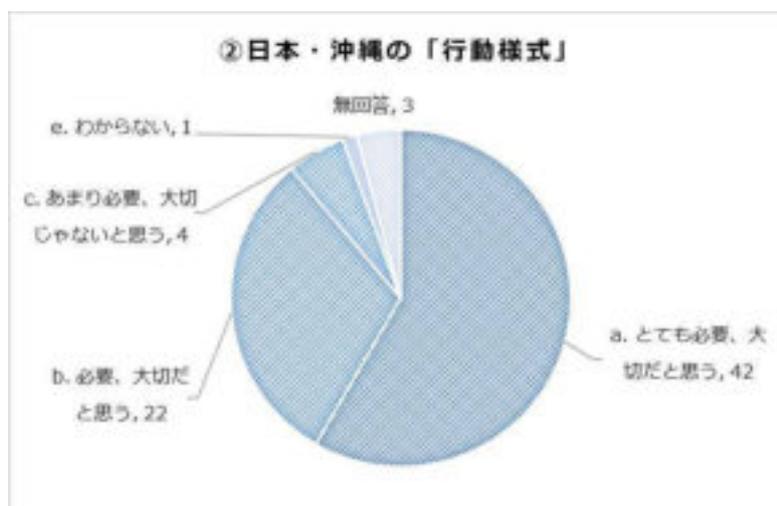
① 日本・沖縄の「文化・社会」

沖縄の文化や日本の社会・経済を勉強する。



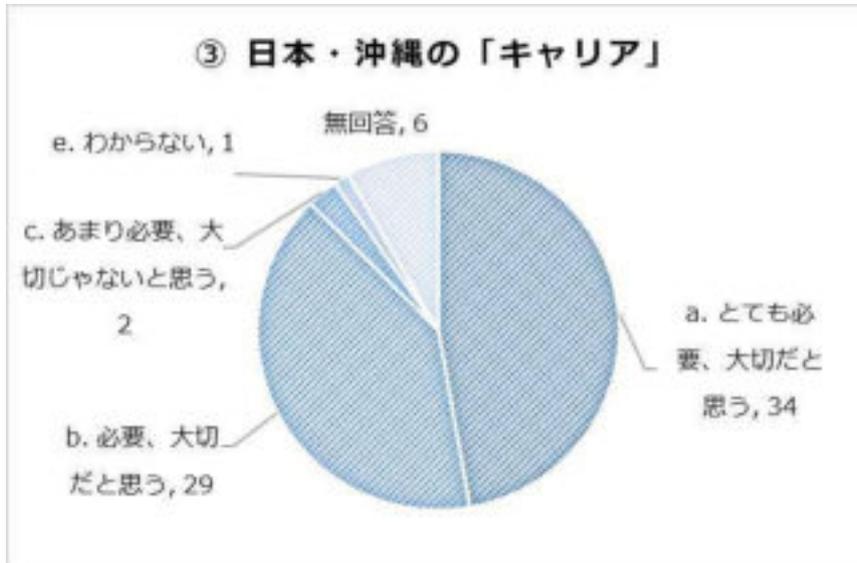
② 日本・沖縄の「行動様式」

日本人が働くとき、何を考えて、いつもどのようにしているのかを勉強する。

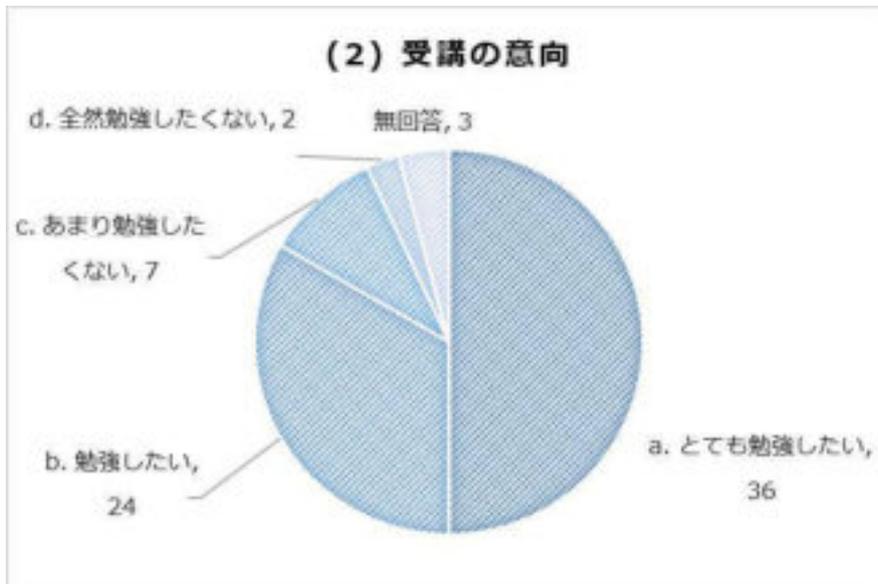


③ 日本・沖縄の「キャリア」

将来のこのことの方、日本の会社や就職活動の調べ方などを勉強する。



(2) (1)もし①、②、③の授業があったら、勉強したいですか。1つ〇をつけてください。

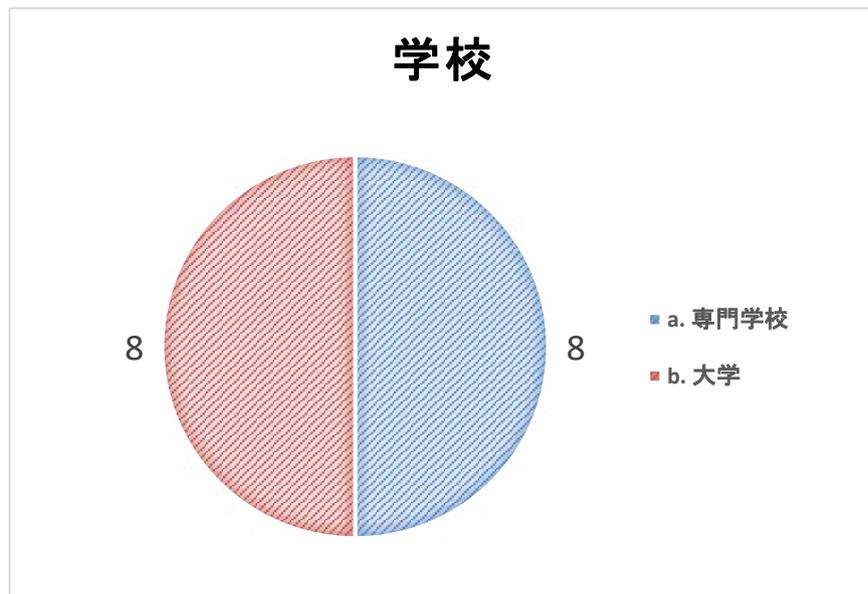


②その他 専門学校・大学

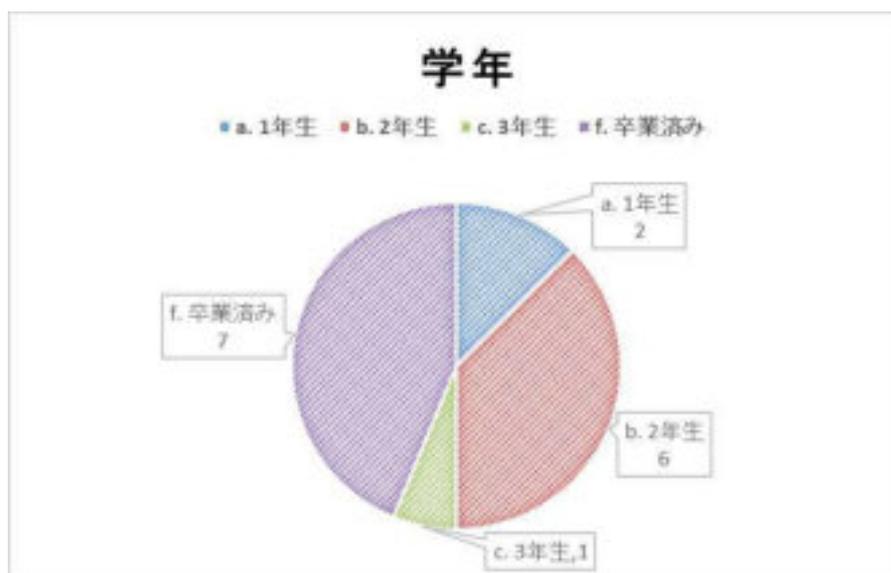
総回答数16人（そのうち（2）以降無回答4人）

1. 今のあなたについて

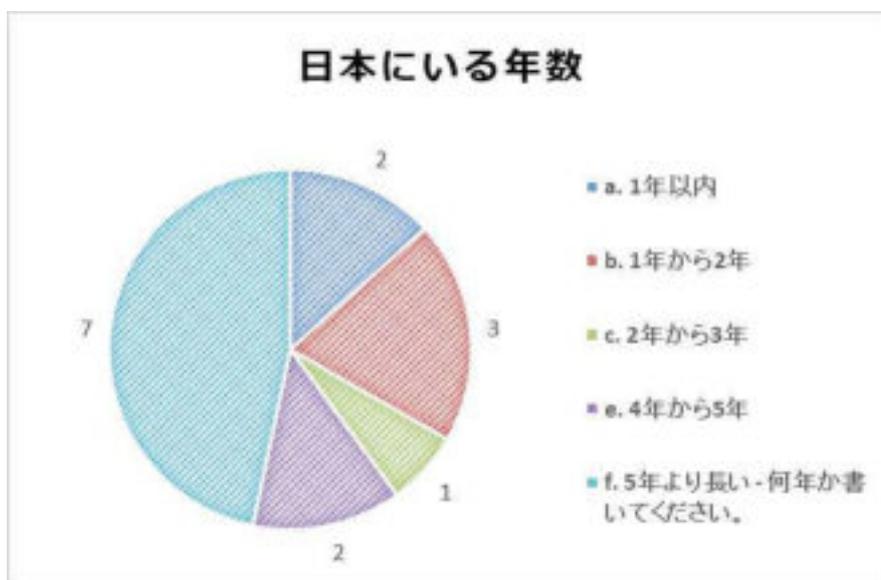
(1-1) 学校



(1-2) 学年

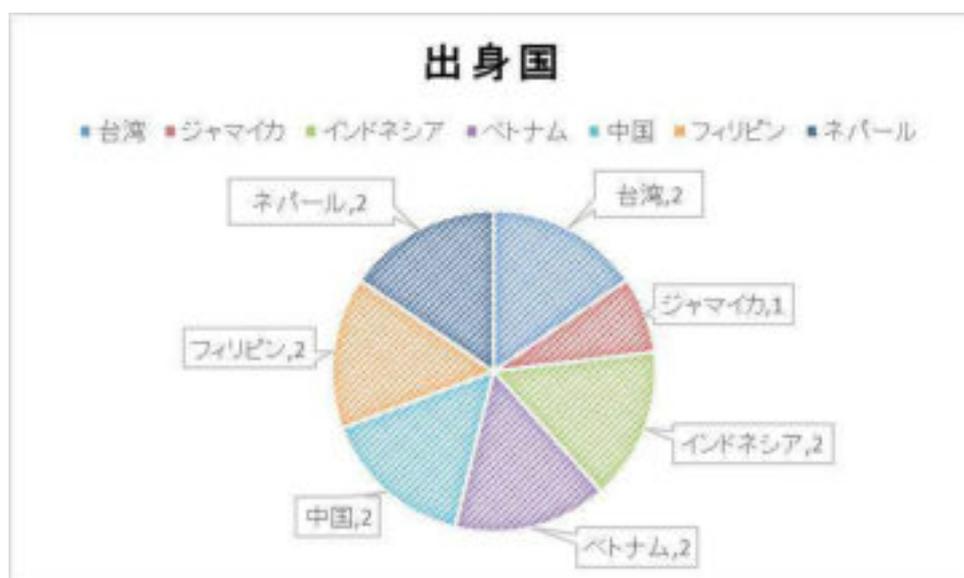


(1-3) 日本にいる年数

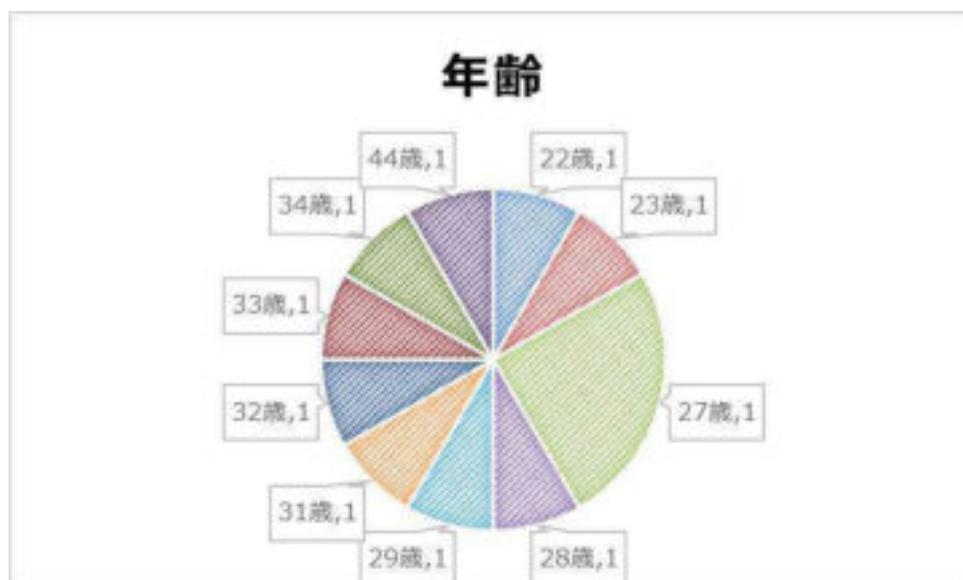


「f.5年より長い」: 「5年」2人、「6-7年」4人、「9.5年」1人

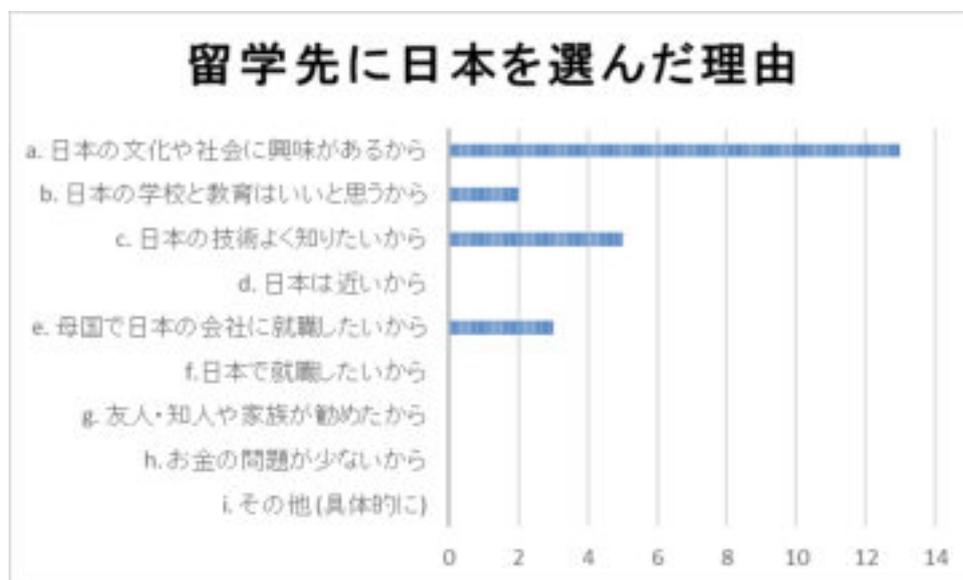
(1-4)出身国



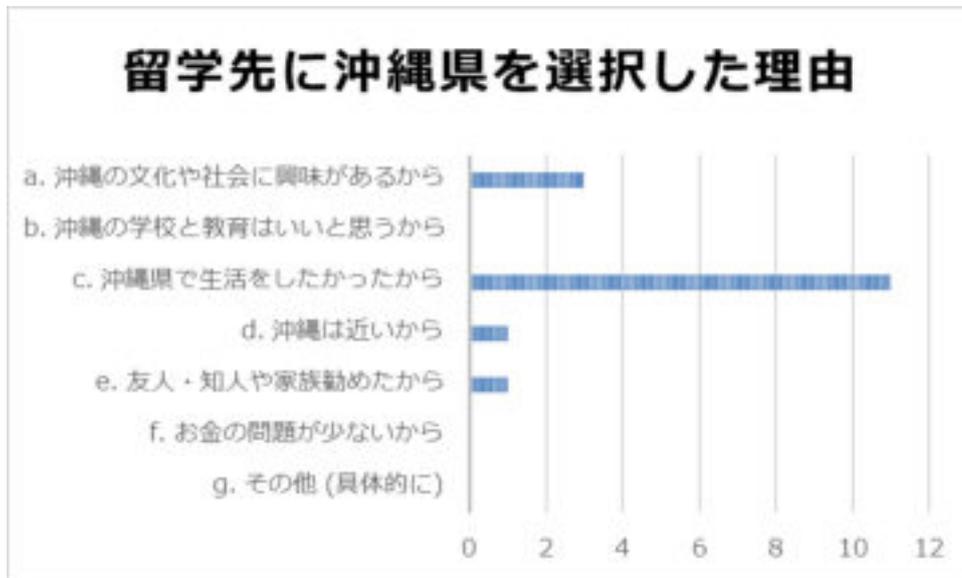
(1-5)年齢



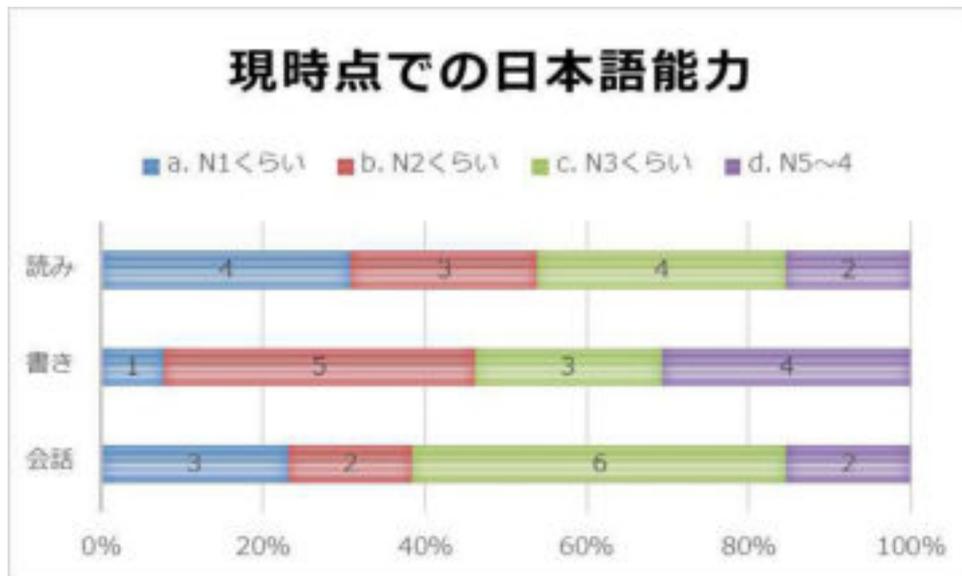
(2) なぜ日本に留学しましたか？あなたの理由にすべて○をつけてください。



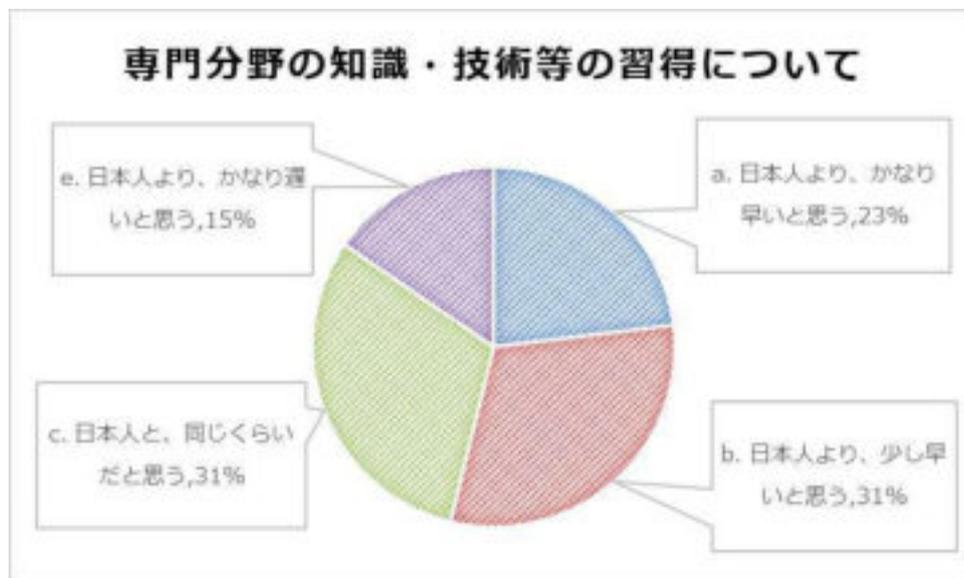
(3) なぜ沖縄に留学しましたか？あなたの理由にすべて○をつけてください。



(4) あなたの今の日本語能力について、それぞれ1つ○をつけてください。

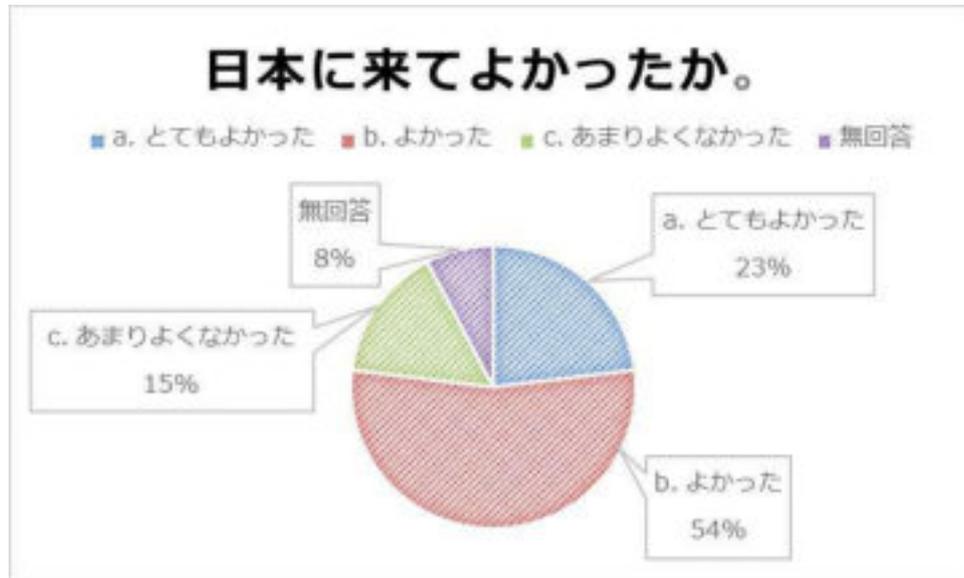


(5) 専門学校か大学で日本人といっしょに勉強している人だけ教えてください。日本人と比べて、あなたの勉強は今どうですか。1つ〇をつけてください。



2. 日本・沖縄での生活について

(1) 日本・沖縄県に留学してよかったと思いますか。1つ〇をつけてください。



(2) (1)の理由を書いてください。総回答数 12人

・人間的魅力 4人

(例)「日本人は親切」「違う文化を持っていて新鮮」など

・自然の魅力 6人

(例)「海が綺麗」「気候が母国に似ている」「過ごしやすい」など

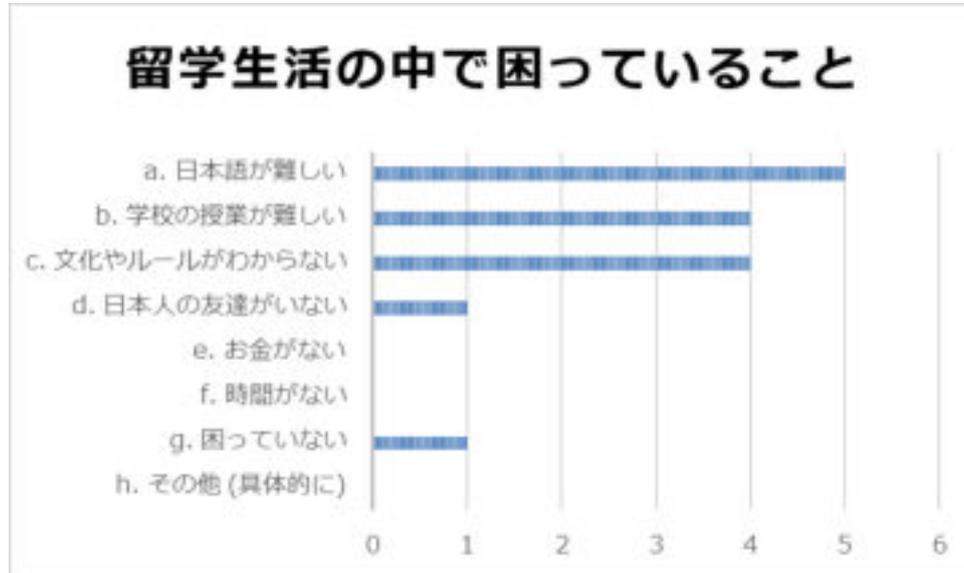
・食の魅力 2人

(例)「食べ物」など

・その他

(例)「いろいろな文化を持っている」「ほかの都市に遠い」など

(3) 日本・沖縄県で今困っていることはありますか。あなたが思うことにすべて○をつけてください。



(4) これから、日本・沖縄県の生活で不安なこと、分からないことがあれば書いてください。

・特にない 9人

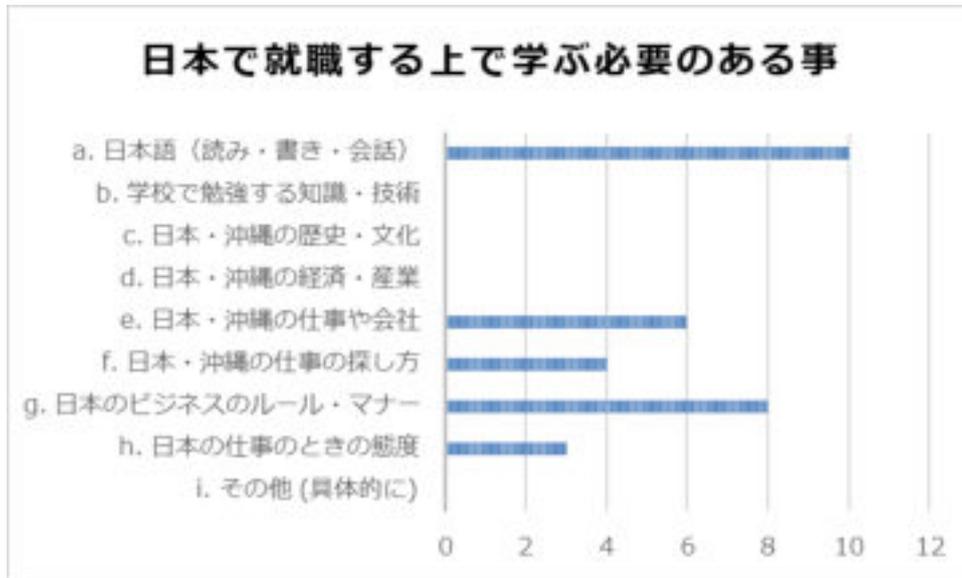
・日本語 2人

(例)「漢字」

・その他

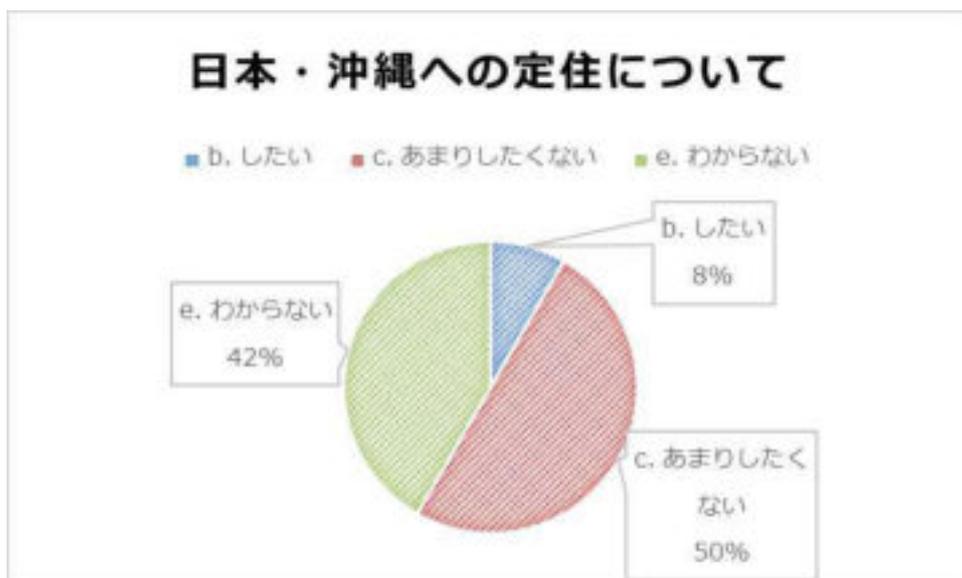
(例)「最初から違う文化と人の習慣が時々分かりませんでした。」

(5) もし学校を卒業した後、日本・沖縄県で就職して生活するなら、何を学ばなければならないと思いますか。あなたが思うものにすべて○をつけてください。

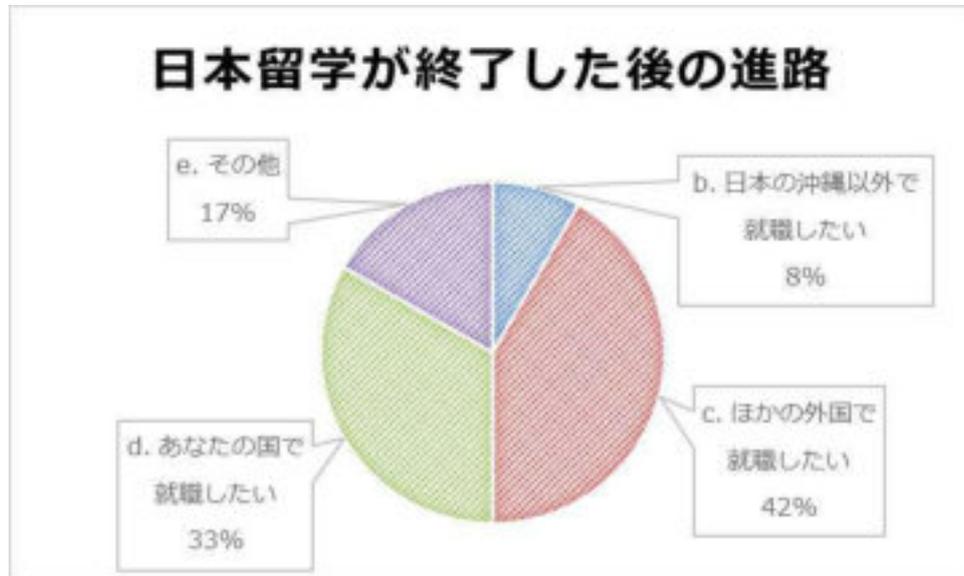


3. 日本での将来について

(1) 学校を卒業した後、日本・沖縄県で生活したいですか。あなたが思うものに1つ○をつけてください。



(2) 学校を卒業した後、何をしたいですか。あなたがしたいことに1つ〇をつけてください。



その他 : 「わかりません」「I want to work in Japan but I need to go back to my country someday.」

(3) (2)の理由を書いてください。

・「**b.日本の沖縄以外で就職したい**」

記載なし

・「**c.ほかの国で就職したい**」

(例) 「新しい冒険」「New experience」など

・「**d.あなたの国で就職したい**」

(例) 「家族のため」「子供は自分の国で育てたい」など

・「**e.その他**」

(例) 「まだ決めていない」

(4) (2)で「a. 沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ教えてください。就職活動（仕事を探すこと）で困っていること、不安なことはありますか。あなたが思うことにすべて○をつけてください。

・「b. 日本の沖縄以外で就職したい」 1名

⇒「g.日本語の面接が難しい」

(5) (2)で「a. 沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ教えてください。どんな仕事がしたいですか。あなたが思うものにすべて○をつけてください。

・「b. 日本の沖縄以外で就職したい」 1名

⇒「a. 製造業（自動車、機械、食品、服などの物を作って売る仕事）」

「f. 情報通信業（本や新聞、映画を作ったり、IT やインターネットに関わる仕事）」

「i.宿泊業（ホテルや旅館の仕事）」

(6) (2)で「a.沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ教えてください。日本で就職した後、会社を辞めてあなたの国へ帰りたいですか。あなたが思うものに1つ○をつけてください。

・「b. 日本の沖縄以外で就職したい」 1名

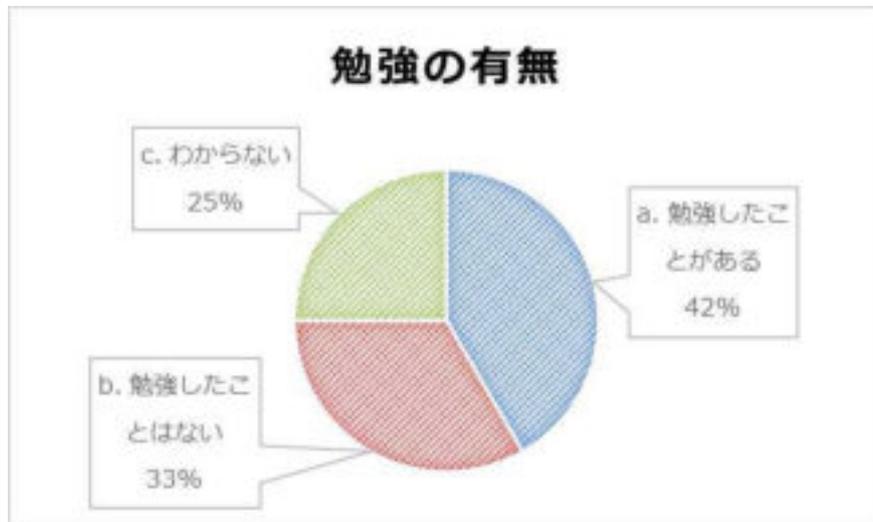
⇒「a. 日本で就職した後、1~3年で帰国したい」

(7) (2)で「a. 沖縄で就職したい」「b. 日本の沖縄以外で就職したい」の人だけ教えてください。(6)の理由を書いてください。

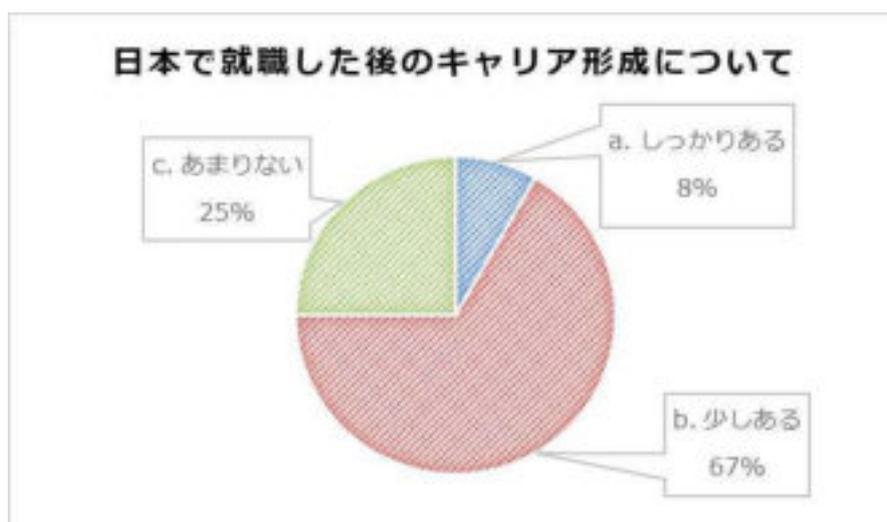
・「b. 日本の沖縄以外で就職したい」 1名

⇒「I have my parents in my country.」

(8) 日本で就職して生活するために、日本の会社や職業、仕事について勉強したことがありますか。下から1つ〇をつけてください。



(9) 「日本の会社で働いて、帰国した後、自分で会社を作る」など、将来の計画や考えがありますか。下から1つ〇をつけてください。

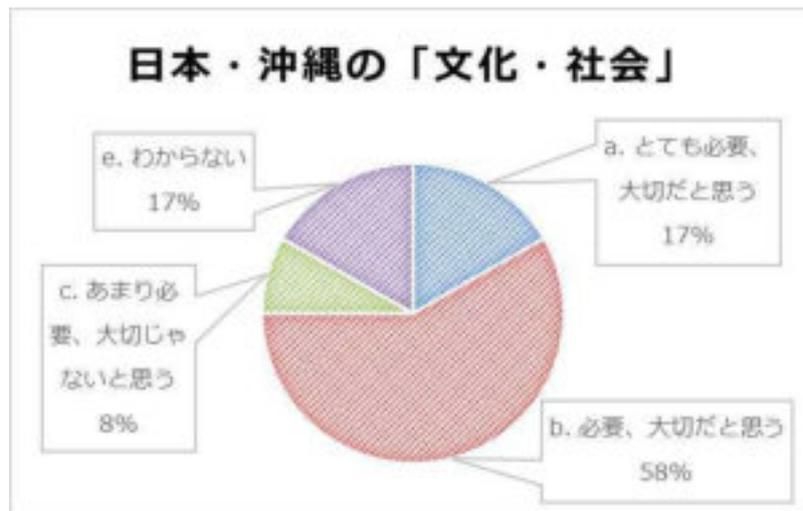


4. 教育プログラムの内容について

(1) わたしたちは、日本・沖縄の外国人留学生のために教育プログラムを作ります。あなたは下の勉強をどう思いますか。それぞれ1つ○をつけてください。

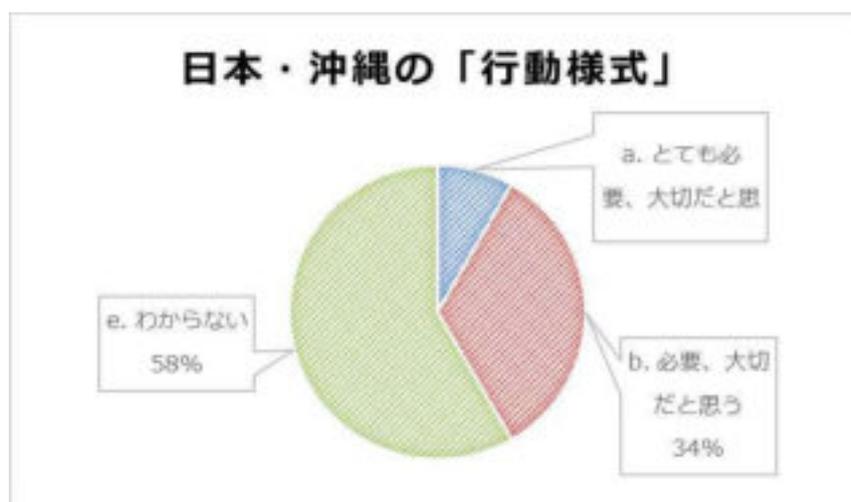
① 日本・沖縄の「文化・社会」

沖縄の文化や日本の社会・経済を勉強する。



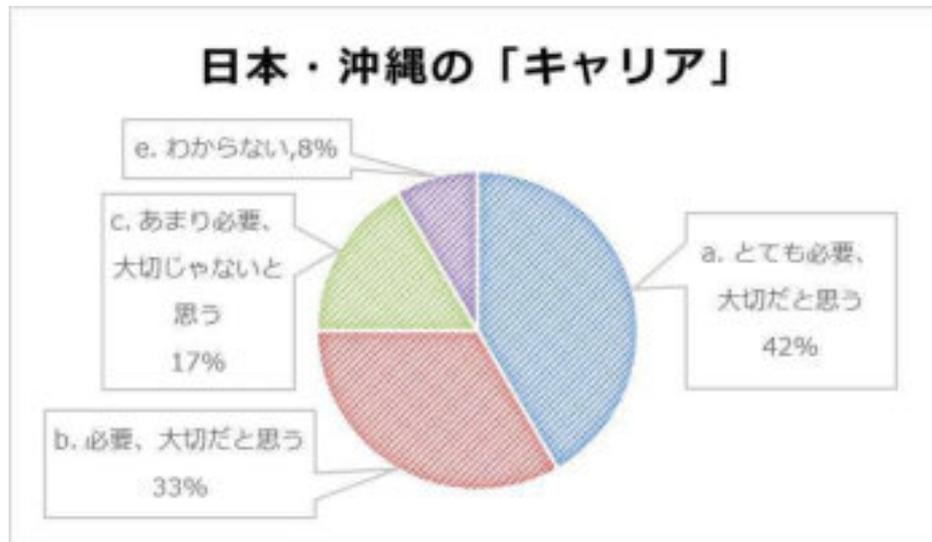
② 日本・沖縄の「行動様式」

日本人が働くとき、何を考えて、いつもどのようにしているのかを勉強する。



③ 日本・沖縄の「キャリア」

将来のこのことの方、日本の会社や就職活動の調べ方などを勉強する。



(2) (1)もし①、②、③の授業があったら、勉強したいですか。1つ〇をつけてください。

